

千七百七十八年
兵庫大阪貿易報告

大藏省
翻譯課

3426



114
A3142
22 21



大正十一年四月
隈侯爵邸寄贈

吉田五十穂 譯

書

兵庫大阪英國領事ノ千八百七十八年ニ於ケル貿易報告
余ハ今マ左ニ列記ノ表ニ隨ヒ千八百七十八年十二月三十一日
ニ終ル一ケ年ニ於ケル兵庫大阪兩港貿易ノ景況ヲ閣下ニ報
告スルノ榮ヲ有ス

千八百七十九年三月三十一日在兵庫大阪英國領事

兵庫港ノ部

第一 輸入貿易報告

第二 輸出貿易報告

第三 外國人ニテ取扱ヲタル諸輸出入報告

第四 輸出入税其他諸雜税ノ報告

第五 貨幣輸出入報

第六 外国人商社英居留外人ノ負数報告

大阪港ノ部

第七 輸入貿易報告

第八 輸出貿易報告

第九 輸出入税其他諸雜税ノ報告

第十 貨幣輸出報告

第十一 外国人商社英居留外人ノ負数報告

第十二 外国人ニテ取扱フタル諸輸出入報告

第十三 兵庫大阪両港ノ貿易総額及ニ輸出入ノ總額ヲ示セル

記述

兵庫港ノ部

余一此ノ港ニ於ケル貿易ノ著ルシク進歩シタル其状置ヲ今マ
爰ニ報告シ得ルニ實ニ満足ノ至ニ堪ヘズ夫レ税関編集ノ千ハ

其二

輸出

1873	1874	1875	1876
1877	1878	1879	1880
1881	1882	1883	1884
1885	1886	1887	1888
1889	1890	1891	1892
1893	1894	1895	1896
1897	1898	1899	1900
1901	1902	1903	1904
1905	1906	1907	1908
1909	1910	1911	1912
1913	1914	1915	1916
1917	1918	1919	1920
1921	1922	1923	1924
1925	1926	1927	1928
1929	1930	1931	1932
1933	1934	1935	1936
1937	1938	1939	1940
1941	1942	1943	1944
1945	1946	1947	1948
1949	1950	1951	1952
1953	1954	1955	1956
1957	1958	1959	1960
1961	1962	1963	1964
1965	1966	1967	1968
1969	1970	1971	1972
1973	1974	1975	1976
1977	1978	1979	1980
1981	1982	1983	1984
1985	1986	1987	1988
1989	1990	1991	1992
1993	1994	1995	1996
1997	1998	1999	2000

第六 外國人商社及居留外國人ノ負數報告

大阪港ノ部

第七 輸入貿易報告

第八 輸出貿易報告

第九 輸出入稅其他諸雜稅ノ報告

第十 貨幣輸出報告

第十一 外國人商社及居留外國人ノ負數報告

第十二 外國人ニテ取扱フタル諸輸出入報告

第十三 兵庫及大阪西港ノ貿易總額及ニ輸出入ノ總額ヲ示セル

記述

兵庫港ノ部

余一此ノ港ニ於ケル貿易ノ著ルシク進歩シタル其狀況ヲ今マ
爰ニ報告シ得ルハ實ニ満足ノ至ニ堪ヘズ夫レ稅關編集ノ千八

百七十八年ニ於ケル統計表ニ依レハ貨幣ノ部ヲ除キ輸入ノ總
額ハ洋銀五百三十拾八万六千〇九拾七弗ニシテ輸出ノ總額ハ六
百三十拾五万五千九百八拾八弗ナリ之ヲ千八百七十七年ノ貿易
高ニ比スレハ全計洋銀二百九拾万九千八百七十四弗ヲ増加ス
其割合即チ左ノ如シ

輸出增高

洋銀百八拾三万七千四百拾八弗

輸入增高

洋銀百〇七万二千四百五拾六弗

儲余ハ又前五ヶ年間に於ケル本港ノ貿易ニ付少シク其狀況ヲ
簡述スルコソ至當ノ事ト思惟スルナリ故ニ稅關ニ於テ編集セ
ル左ノ表ヲ付シ以テ本港外國人貿易高ノ増減ヲ示ス可シ

①

千七百七十八年
弗
1,540,238
1,608,551
48,12
442,085
1,473
1,166,601
579,021
5,386,097

千八百七十四年ヨリ千八百七十八年迄五ヶ年間兵庫港ニ於ル
貿易ノ盛衰ヲ示ス所ノ比較表
輸入物

物品ノ種類	千八百七十四年 弗	千八百七十五年 弗	千八百七十六年 弗	千八百七十七年 弗	千八百七十八年 弗
木綿物	1,641,047	1,359,256	1,167,641	1,080,970	1,540,238
毛織物	258,790	916,004	885,175	1,111,916	1,608,551
綿毛皮ノ織物	803,687	870,367	222,580	222,580	48,12
金物	267,913	333,437	184,207	256,933	442,085
兵器及彈藥	- - -	2,056	- - -	29,040	1,473
雜貨 (西洋ノ物)	1,326,807	1,112,753	762,557	1,053,884	1,166,607
同 (東洋ノ物)	990,624	761,044	526,807	558,318	579,021
	5,288,868	5,354,917	3,748,967	4,313,641	5,386,097

洋銀百〇七万二千四百五拾六弗
 借余ノ又前五ヶ年間に於ケル本港ノ貿易ニ付少シク其狀況ヲ
 簡述スルコト至當ノ事ト思惟スルナリ故ニ税関ニ於テ編集セ
 ル左ノ表ヲ付シ以テ本港外國人貿易高ノ増減ヲ示ス可シ

其二

輸出物

物品ノ種類	千八百七十四年 弗	千八百七十五年 弗	千八百七十六年 弗	千八百七十七年 弗	千八百七十八年 弗
生糸	39,157	12,129	40,464	16,625	16,133
茶	2,506,179	1,645,998	1,695,583	1,599,199	1,625,195
銅	197,947	208,218	127,424	412,363	624,758
蠟	95,193	93,277	131,119	90,681	49,527
烟草	86,421	38,018	20,412	107,984	18,105
樟腦	104,482	56,119	121,846	191,153	248,978
米	796,390	- - -	302,641	1,148,741	2,449,001
乾魚	90,128	124,314	167,423	89,636	131,886
雜貨	500,463	635,029	794,318	862,178	1,182,391
	4,396,360	2,813,102	3,401,230	4,518,870	1,182,391

右ノ表ニ依レハ本港貿易ノ一般ニ進歩シタルヲ見ル是レ満足
ノ至リナリ千八百七十八年ノ輸入貿易ハ之ヲ千八百七十六年
ニ於ケル輸入ノ大減ニ係ラス千八百七十四年ノ輸入高ニ比ス
レハ稍具好果ヲ呈セシメ木綿物ノ輸入ハ統ヒテ前年ニ省ラス
ト虫氏毛織物ニ至ラハ其輸入高著ルシク増進シテ千八百七十
四年ノ輸入高ニ比スレハ千八百七十八年ノ輸入高ハ五倍ノ増
加ヲ為セリ尤大阪港ハ直輸入衰微シタルヲ以テ其響勢ヲ本
港ノ直輸入ニ蒙ル是レ察セサル可カラサルナリ毛木綿交織
物ノ輸入大ニ減少シタル所以ハ税関ノ官吏経験ノ積ニ進テ漸
ク此等ノ織物ニ熟知シタルニ因リ従来ハ總テ種類ヲ分タズシ
テ一般毛木綿交織物ノ項目中ニ編輯シタル物モ之ヲ類別シテ
更ニ其項目ヲ設ケ編輯シタルガ故ナリ
金屬其他外國諸雜品ノ部ハ之ヲ前數年間ノ平均消費高ニ比ス

レハ其輸入稍々増進シタリ然レハ東洋諸雜品ノ輸入ハ前年間
漸ク減少スルヲ見ル
輸出品ヲ以テ貿易ノ權衡ヲ計ルモ未タ其高輸入高ノ上ニ出テ
ス千八百七十五年ニ於テ輸出品俄然衰落ヲ極ルト虫氏反テ之
レカ為メ其後ノ輸出ヲ大ニ増進セシメ昨年ノ輸出高ハ曾テ之
レナキ高点ニ達シ千八百七十七年ノ輸出高ニ比スレハ其多キ
ト三分ノ一ニシテ而シテ千八百七十五年ニ比スレハ二倍ノ多
キニ居レリ
爰ニ示スカ如ク輸出ノ増加アリト虫氏此増加タルヤ諸物品ノ
輸一齊増進シタルハテス見ヨ烟草ノ輸出ハ大ニ減少ス而シ
テ其取引タル實ニ一定セズシテ全ク價格ノ猛烈ナル動搖ニ從
ヘリ七年前兵庫及ニ大阪ノ西港ヨリ輸出セシ價格ノ高ハ允ソ
洋銀十五万弗ナリシカ千八百七十四年ニ於テハ其高減落シテ

洋銀八万六千四百二十一弗ニ下リ千八百七十五年ニ於テハ尚
ホ減シテ洋銀三万八千〇十八弗ニ落チ千八百七十六年ニ於テ
ハ僅クニ洋銀二万〇四百拾二弗ナリキ然ルニ千八百七十七年
ニ於テハ輸出大ニ増進シタリト雖モ千八百七十八年ニ至リ再
ニ衰減シテ其價洋銀壹万八千百〇五弗ニ下レリ而シテ蠟ハ一商
品ナレバ他ノ商品ト同シク其輸出高増加セザリシナリ
茶ハ輸出物品中ノ重ミナル部分ヲ占メ引続キ輸出高ノ大ナル内ニ位
ス今去ル五ヶ年間ノ毎年表ヲ調査スルニ其高大概同様ナリ然ルニ茶
高ヒノ景況ヲ概算スレハ其産出高ハ年々増進シタリト雖モ其價格ハ
産出ノ増進セル割合ニ隨ヒ低落ニ至リタルヲ中心ニ記シテ志ル可カラ
ズ銅モ亦輸出ノ大ナル部ヲ占メ今日其増進ノ勢漸ク熾カナルヲ以
テ(五ヶ年前ニ於ケル如ク六倍ノ多キヲナスニ至レハ)此取引ノ後來兵
庫港ニ於テ益盛大ニ赴ク其好キ徴候アリト云フ可シ樟腦ノ取

引ニ於ケル亦倍ニ増進ノ色アリテ昨年ノ輸出高ハ千八百七十
四年ノ輸出ニ比スレハ二倍余ノ多キニ至レリ
夫レ此港ニ於ケル輸出ノ大ニ増進シタル所以ハ重ニ政府カ輸
出殊権ヲ有スル米ノ輸出高巨大ナルニ依因ス千八百七十四年
兵庫港ヨリ輸出シタル米ノ價金高ハ洋銀七十九万六千三百九
十弗ナリ其次年ニ於テハ政府ヨリ布告シテ米ノ輸出ヲ禁止シ
千八百七十四年八月ヨリ千八百七十五年マテ此禁ヲ解カサリ
シ千八百七十六年ニ於テハ輸出米ノ價金高僅クニ洋銀三十万
〇二千六百四十壹弗ナリシカ千八百七十七年ニハ増加シテ其
洋銀百拾四万八千七百五十壹弗ニ至リ昨年ノ輸出米ノ價金高
ハ洋銀二百四十五万九千〇〇壹弗ニ昇レリ領事ノ貿易報告書
ニ附セル所ノ表ハ前ニモ列載スルカ如ク一般比較ノ為メニ税
関ノ編纂ニ基キ作ル所ノモノニシテ此等ノ統計表タル実ニ緊

品物種類

綿物

土金巾
西金巾
天織城
會代
紅木綿
小福全中
綿綿子
印花布
絲金中
木綿糸
毛冷紗

織物

英絲
ノテ
紗
皮鉄
席編
ラン
毛子
毛交

百八千及平二千二百八千

買賣品物種類

味人種

千八百七十一年 千八百七十二年

千八百七十三年 千八百七十四年

千八百七十五年 千八百七十六年

千八百七十七年 千八百七十八年

千八百七十九年 千八百八十年

千八百八十一年 千八百八十二年

千八百八十三年 千八百八十四年

千八百八十五年 千八百八十六年

千八百八十七年 千八百八十八年

千八百八十九年 千八百九十年

千八百九十一年 千八百九十二年

千八百九十三年 千八百九十四年

然ラハ則チ間接輸入ノ貿易高ニ合計洋銀六百万弗ヲ上ニ昇リ

◎印

要欠クベカラサルモノナリ而シテ前陳セル去ル五ケ年間ノ兵庫
港ニ於ケル貿易ノ景況ハ余ノ有益トスル所鮮少ナラカレシ
然リト云氏千八百七十八年ニ於ケル貿易ノ景況ヲ類別シテ論
スルニ當リ余ハ之ヲ前年ノ貿易報告ノ体裁ニ倣ヒ當港ノ商法
會議所ニ於テ作レル統計表ニ從ヒ立説ス可シ何ノ故ニ税関ノ
編製ニ因ラズシテ商法會議所ノ編製ニ因ル所以ノモハ己ニ
前年ノ報告昏中ニ附陳セシ所以ニ明瞭ナレハ今爰ニ之ヲ詳
説スルハ緊要ナラガレ可シ
對照ノ便ヲ謀リ余ハ左ニ千八百七十七年ト七十八年ノ兩年間
當港ニ於ケル貿易ノ比較表ヲ添付ス此表タルヤ當港ノ商法會
議所ヨリ余ニ惠送セラレタル統計表ニ基キ編製シタルモノナリ

千八百七十七年及千八百七十八年、商法會議所
報告ヨリ編輯シタル兵庫貿易ノ比較表

輸入物

物品ノ種類	千八百七十七年 弗	千八百七十八年 弗	千八百七十八年、増 弗	千八百七十八年、減 弗
木綿製造物	1,065,184	1,430,500	365,316	- - -
毛織物	1,823,135	2,191,500	368,365	- - -
綿毛交々織物	57,563	- - -	- - -	57,563
金物類	223,200	391,800	168,600	- - -
西洋及東洋、雜種 ^貨	1,356,500	1,531,900	175,400	- - -
總計	4,525,582	5,545,700	1,077,681	57,563

◎印

會談所ニ於テ作レル統計表ニ從ヒ立説ス可シ何ノ故ニ税関ノ
編製ニ因ラズシテ商法會議所ノ編製ニ因ル所以ノモ、已ニ
前年ノ報告昏中ニ開陳セシ所以ニ明瞭ナレハ今爰ニ之ヲ詳
説スルハ緊要ナラザル可シ
對照ノ便ヲ謀リ余ハ左ニ千八百七十七年ト七十八年ノ西年間
当港ニ於ケル貿易ノ比較表ヲ添付ス此表タルヤ当港ノ商法會
議所ヨリ余ニ惠送セラレタル統計表ニ基キ編製シタルモノナリ

其二
輸 出 物

物品、種類	千八百七十七年 弗	千八百七十八年 弗	千八百七十八年增 弗	千八百七十八年減 弗
生糸	36,500	46,000	9,500	-
茶	1,941,700	2,204,600	262,900	-
銅	381,400	647,600	266,200	-
蠟	87,200	52,000	-	35,200
烟草	111,300	20,500	-	90,800
樟腦	220,900	258,200	37,300	-
米	1,00 ³ ₆ ,600	2,230,300	1,226,700	-
乾魚及雜 ^貨 種	1,056,900	1,565,300	508,400	-
總計	4,839,500	7,024,500	2,185,000	126,300
輸入, 增				1,020,118
輸出, 增				2,185,000

間接貿易

品物種類	價值	價 位
木綿物		
生金巾	354,400	
晒金巾	2,000	
漆金巾	18,000	
天鵝絨	100,000	
唐棧	7,000	
紅木綿	4,800	
小幅金巾	56,000	
綿縞子	29,000	
印花布	15,000	
緋金巾	56,100	
木綿糸	3,730,000	
寒冷紗	29,700	
		4,403,500
毛織物		
綵縞フクリン	35,200	
フランドル	3,000	
羅紗	86,600	
綾縞品	39,800	
縮緬縞品	485,200	
ブランケット	38,300	
毛縞子	87,200	775,300
綿毛交		903,100
木綿物及毛織物總計		6,081,900

②

表

ノ二種ニ別ス
 第一直接輸入ノ事
 第二間接輸入即チ横濱港ヨリ輸入レタル荷物ノ事
 間接輸入ノ件タル余ハ之ヲ千八百七十七年ニ於ケル當港ノ價
 易報告層中ニ載セ横濱港ヨリ間接ニ外國品ノ輸入ヲナスモノ
 大ニ増進シタル旨ヲ述ヘ烏メニ殊更主意アラシク欲シタリ
 今マ余カ左ニ掲載スル所ノ表ハ商法會議所ノ統計ヨリ取ルモ
 ノニシテ其統計タル兵庫大阪西港ノ税関長ヨリ該會議所ニ送
 与スル所ノモノナレハ余カ昨年注意アラシク欲シタル所ノ
 之ノハ敢テ簡言ニアラザリシナリ

此貿易タル殆ンド全ク反物ノミノ取引ニ歸スルヲ推テ知ル可
シ
斯ル間接輸入ニ付キテハ其明細ナル表ヲ得ルヲ甚タ難キ故
ニ前ニ列擧スル所ノ表ト前年間ノ分ヲ比較シ以テ之ヲ確實ニ
スルヲ能ハサル可シ故ニ余ハ唯千八百七十二年ニ於テハ木綿
物ノ間接輸入高ハ洋銀百拾四万〇七百九拾井毛織物ノ分ハ洋
銀百三拾三万三千二百九拾井ナルニ昨年ニ於ケル木綿物ノ間
接輸入代價ハ税関ノ概算ニ基ケル(但シ此概算タル其高餘リ大
ニシテ殊ニ木綿糸ニ至テハ尤モ然リトス)洋銀四百四十万三千
五百弗ナリ然ルニ毛織物ノ高ハ右ニ比スレハ僅カク洋銀七拾
七万五千三百弗ナルヲ爰ニ擧ケテ以テ指示セザル可カラザ
ルナリ仮令ヒ此等ノ概算ヲ以テ不明瞭ナルモノトスルモ木綿
物ノ間接輸入大ニ増加シテ毛織物ノ間接輸入ハ千八百七十二

年以來著ルシク減落シタルヲハ明了ナル可シ
毛木綿交織物ハ前年ノ間接貿易高ノ概算ニ掲載セザリシヲ以
テ此ノ物品ニ於テハ比較表ヲ製スルニ由ナキナリ間接貿易品
ノ重クナルモノハ前年同様ニシテ木綿物ニ於テハ即チ金巾ト
綿糸毛布ニ於テハ縮緬吳呂ナリ

直接貿易ノ景況

横濱港ヨリ輸入スル所ノ反物類随分其額鮮少ナラズト雖比千
八百七十八年ノ直接貿易高ヲ其前年ニ比較スルニ千八百七十
八年ニ於テ其多キヲ洋銀百〇二万〇百拾八井ナリ是レ實ニ滿
足ノ状アリト云ベシ
夫レ市場ノ月報ヲ查見スルニ其景況突然色ヲ変スルヲアリト
雖比千八百七十八年ノ貿易ハ先ツ一般(日本國紙幣ノ下落ヨリ
生スル不景氣ニ係ラズ)好果ヲ結ヒ満足ノ由ナリ然ルニ市場ハ

其年春夏ノ二期ハ何レモ盛昌ナリシカ其年末ニ至リ前記ノ次
茅アリテ為メニ取引甚ク減縮セリ

木綿物ノ部

生金巾ハ其反數拾二万〇八百〇八反ノ増加ニシテ其代價洋銀
二拾二万四千〇三十九弗ナリ色金巾ハ其反數三万五千〇九拾
五反ノ増加ニシテ其代價洋銀五万九千九百二拾壹弗ナリ
小巾金巾綿天絨絨唐棧及ヒ綿縹子ハ差レテ大ナル変リナカリ
レナリ

ツリルズハ其代價減落スルヲ洋銀貳万九千四百弗ナリ更紗ハ
其増加スルヲ壹万七千八百八拾七反ニシテ其代價洋銀二万七
千七百四十二弗ドルキレドハ其代價増加スルヲ洋銀二万
一千八百九拾七弗ナリ
下綿絆股引ハ余カ昨年ノ報告各ニ開陳セシカ如ク当今ハ全ク

其ノ取引跡ヲ絶テ日本製代リテ其位置ヲ占メ以テ外國製ヲ待
ツモノナカル可シ

ウイクトリヤ、ラウンス此品ハ輸入反數高ニ於テハ少シク減スト
至ヒ昨年中ノ相場高キヲ以テ其代價ニ至リテハ増シテ示メ
セリ

水綿糸ノ取引高ハ千八百七十八年ノ分ヲ以テ其前年ニ比スレ
ハ其多キヲ拾三万三千五百斤ニシテ其代價洋銀三万四千五百
〇三弗然ルニ此物品ノ直接貿易ハ緊要ナラカル可シ何トナレ
ハ日本人ハ横濱ノ大市場ニ於テ之ヲ購求スルヲ欲スレハナ
リ或人曰ク是レ即チ水綿糸製造人ト其本國ヨリ之ヲ輸出スル
人ガ等困テ神戸港ノ貿易ノ為メ極メテ至要ナルヲ曉ラサルノ
ミナラス水綿糸ヲ大ニ消費スルノ州郡ニ鐵道ヲ以テ連通スル
ヲ知ラサルニ因リ全ク前述ノ如ク神戸ヲ措キテ横濱ニ求ム

ルニ至ルナリト

毛織物

綫紹羅脊板毛縷子及口羅紗ハ格別ノ変動アリテ見ユ

綾綫紹ハ二千〇九十五反ノ増加アリテ此増加セタル價格ハ洋

銀二万〇三百六十四弗ナリ

フテ子ルハ七万九千七百三十碼ノ減少アリテ此減少セタル價

格ハ一万九千二百弗ナリ

口ユストルハ及絹綫紹ハ三千四百九十九反ノ減少アリテ此減少

セタル價格ハ一万九千三百九十一弗ナリ然ルニ昨年ノ報告

ニ於テストリプスルストルスノ輸入價格ハ六万九千三百弗ナ

リシヲ見レバ昨年ノ輸入高ハ其比較上大ニ減少セルモノト

ス

フランケットハ一万〇九百四十枚ノ減少アリテ此減少セタル

價格ハ三万四千弗ナリ然ルニ此減少タルハ實際其取引ノ不景

氣ヨリ起ル者ニアラズ其故如何トナレバ一昨斗此品ノ夥多ナ

ル輸入アリレハ已ニ余が一昨年ノ貿易報告中ニ明示シタル如

ク全ク日本内亂ノ為メニ之レガ需要ヲ一時惹起セルニ由レハ

ナリ但シ此需要タル反徒ノ鎮定ニ至ルヤ共ニ止ミタリ儲又昨

年ノ輸入高ハ減少ヲ示スト至ルハ千八百七十六年ノ高ヨリモ増

加セリ

縮緬綫紹ハ尚ホ毛織物ノ中ニテ第一等ノ地位ヲ占メタリ即チ

昨年此品ノ受渡高ハ二十三万千貳百七十五反ニシテ此價格ハ

百三十八万七千七百弗ナリ而ルニ一昨年ノ受渡高ハ二十万零

五千九百七十一反ニシテ此價格ハ百零五万零四百二十九弗ナ

リシヲ以テ之ヲ比較スレバ即チ昨年此品ノ増加ハ二万六千三

百〇四反ニシテ其價格モ亦三十三万七千二百七十一弗ノ増加

一
二
三

アリトス之ニ由テ是ヲ觀レバ則チ歐洲大陸ノ高價。今日ニ至
 リテモ尚ホ反物ノ此種類ニ於テ殆ド專賣ノ權ヲ有セリ。諸フ
 可シ

昨年中縮緬綵結ノ貿易ニ於テ注目ヲ要ス可キ箇條ハ則チ此品
 ノ高價ナル種類殆ド賣捌ケ難カリシニ低價ナル物ハ是々需要
 ノ多カリシト是レナリ。紋縮緬綵結ノ價格ハ昨年中我が商法會
 議所ノ報告中ニ記載セシ所ニテハ此品ノ貿易殆ド常ニ寢入り
 タル姿ニテ勤キ無キヲ示セリ然ルニ無地縮緬綵結ハ捌ケ方
 頗ル宜シク且ツ價格モ騰貴セシト見タリ

昨年中無地縮緬綵結ニ於テ各種ノ色合ニ違ヒ價格ノ差異アリ
 レト互ノ如シ

白色	一碼ニ付十二セント
アスサリン色 <small>藍色ト青蓮色トノ混 合色ナリ</small>	

綠色	二分五厘ヨリ
橙色	十八セント
黒色	
深紅色	

昨年中右諸色ノ内ニテ最モ需要多キ者ハ深紅色ナリキ
 金物類ハ昨年ノ輸入金高三十九万八千八百弗ニシテ一昨年ノ金
 高二十二万三千二百弗ナリシヲ以テ乃チ昨年ハ十六万八千六
 百弗ノ増加アリトス

鉄ハ統テ金物ノ中ニテ最モ緊要ノ地位ヲ占メタリ即チ昨年ノ
 受渡高ハ七万九千三百三十七擔ニシテ其價格ハ二十三万八千
 弗ナリ之ヲ一昨年ノ受渡高五万四千四百八十擔ト其價格十七
 万五千六百弗トニ比較スレバ即チ昨年ハ二万四千八百六十七
 擔ト六万二千四百弗ノ増加アリトス

此増加ハ多少旧鉄線索及ビ旧鉄鏈等ノ輸入ノ著ルシク進歩セ
 レニ潤源スル者ナリ千八百七十七年ノ終リニ至ルマデ此等ニ
 種ノ鉄類ノ輸入高ハ較少ナカリシカモ千八百七十八年中ハ
 獨リ旧鉄線索ノミニテモ其輸入高ハ一万八千擔ニ達シタリ此
 線索ハ重モニ鉄釘ヲ作ル為メニ用ヒラル者トス而シテ日本
 人ハ現今通常ノ釘棹鉄ヨリ製造シタル者ヨリモ寧ロ右ノ線索
 ヲ以テ作ル所ノ釘ヲ好メリ此時好ハ自然釘棹鉄ノ價格ヲ低降
 セシメ隨テ其品ノ輸入ヲ減少セシムルナリ
 鉛モ亦大ニ其輸入高ヲ増加シタリ即チ昨年輸入ノ價格ハ九万
 九千弗ニシテ一昨年ハ僅カニ四万六千六百弗ニ過キガリキ而シ
 テ昨年輸入シタル數量ハ之ヲ一昨年ノ者ニ比スレバ即チ殆ド
 三倍ノ多キニ至レリ昨年中此品ハ一體ニ低價アリキ是其價格
 ニ於ケル増加ハ即チ數量ニ於ケル増加ト同一ノ比例ニ非ガル

ヲヲ表明スル所ナリ

石炭油ハ支消高ト増加シタリ即チ一昨年ノ總受渡高ハ拾壹
 万〇九百九十七箱ナリレガ昨年ニ至リテハ此受渡高殆ンド三
 倍ノ多キニ達シタリ右ニケ年間ノ價格ヲ掲クルト左ノ如シ
 一昨年 拾壹万〇五百九十七箱此價四十三万七千五

百弗
 昨年 二十八万五千〇三十二箱此價八十五万五千

石炭油ノ輸入ニ於テ此夥多ナル増加ハ豫テ期セシガ如ク其價
 ヲ減落セシムルノ結果ヲ致シタリ然ルモ尚ホ此貿易ハ獨リ外
 國ノ輸入者ノミナラズ日本ノ商人ニ取リテハ相当ノ利益ヲ得
 ベキ者ニシテ之ヲ取引スル所ノ日本商人ノ數ハ日々増一セリ
 因テ考フルニ日本ニ於テ此油ヲ消費スル其全量ハ現今一ケ年

殆ンド一百万箱ニ下ラサル可シト胎算セラル而シテ一般ノ説ニ拠レバ此量ハ尚ホ上高ス可シト当港ニ於テ久シキ時間ヲオノ烙印ヲ押シタル者ハ人ノ好ム所ノ油ナリシト至近來大西洋精製社ノ烙印アル者漸々聲價ヲ博セシテ以テテオノ烙印ハ今日ニ至リテ第一ノ地位ヲ占ムルヲ能ハス昨年中終リニ於テ賣残リ在高一凡ソ一万二千箱ナリキ又昨年中ノ總輸入高ハ支那ヨリ来リシ所ノ九万箱ヲ除クノ外合衆國ヨリ直接ニ船載シタルモノナリ重要ナル輸入貿易品ノ中ニテ以上ニ提記セシ種類ノ外尚ホ此ニ掲ク可キ者アリ砂糖ハ其價一万七千百弗ヲ増加シ染料ハ其價十九万六千五百弗ヲ減少シ生棉モ其價七万三千三百弗ヲ減少シ而シテ葱硝子ノ貿易ハ其得ル所ノ者ヲ以テ費ス所ノ者ヲ償フニ足ラザリキ(一昨年中一箱ノ價格ハ三井ヨリ三弗五十四セントニ至リ夫ヨリ二弗八十セントニ下落シ

タリ

輸出品

兵庫ノ輸出貿易ハ又景モ十分ノ増加ヲ示セリ即チ昨年中載船舶ノ總價格ハ兵庫及大阪商法會議所ニ於テ計算セシ如ク七百零二万四千五百弗ナリキ之ヲ一昨年中ノ總價格四百八十八万三千五百弗ト比較スル時ハ二百十四万千弗即チ殆ンド四割五分ノ増加ナリトス尤モ貨幣ノ輸出高昨年ニ於ル百五十七万九千弗ト一昨年ニ於ケル具二百四十九万七千七百弗ノ數額ハ之ヲ除却ス

然リト至レバ此貿易ノ金高ヲ公平ニ比較センニ銀價ノ低降ヲ差引シテ計算セザル可ラズ余ハ之ヲ見ル一昨年中墨哥弗ト英貨ポンドステルリングトノ間ニアル為換相場ノ平均ノ率合銀行手形六ヶ月目拂ヒハ四セント半ニシテナリシガ昨年

大
度
省

中一三三「ルリ」ング十「シ」ンスナリキ此為換相場ヲ基礎トシテ
 右ニケ年間輸出ノ金高ニ係ル英債「ボ」ンド、ステ「ル」リ「ン」グ「集」計
 ヲ立ル「左」ノ如シ

昨年 七百〇二万四千五百弗 為換相場三「ル」リ「ン」グ十「シ」
 「シ」ハ半ニテ此英債即チ百三十六万四千四百九十六「ボ」ンド十
 七「シ」ユ「ル」リ「ン」グ六「マ」ン「シ」

一昨年 四百八十八万三千五百弗 為換相場四「シ」ユ「ル」リ「ン」グ
 半「マ」ン「シ」即チ九十八万六千八百八十一「ボ」ンド五「シ」ユ「ル」リ
 「シ」グ

之ニ由テ是ヲ觀レバ則チ昨年ハ三十七万四千六百十五「ボ」ンド
 十二「シ」ユ「ル」リ「ン」グ六「マ」ン「シ」即チ殆ンド三割七分五厘ノ贏餘アリ
 トス

輸出ノ増加ヲ示ス所ノ物品左ノ如シ

米	價格	百二十二万六千七百弗
銅	同	二十六万六千二百弗
茶	同	二十六万二千九百弗
小麦	同	二十四万八千三百弗
寒天、乾魚、菌類、人参、 等支那人ノ消費物	同	二十三万六千八百弗
扇子等	同	十一万七千百弗
樟腦	同	三万七千三百弗
屑絲	同	九千五百弗
硫酸	同	三千九百弗
輸出ノ減少ヲ示ス所ノ物品左ノ如シ	增價ノ總計二百四十万〇八千七百弗	
烟草	價格	九万〇八百弗
木蠟	同	三万五千二百弗

牛 同 二千弗

雜種ノ物品 同 十三万九千七百弗

減價ノ總計二十六万七千七百弗
雜種ノ物品ニ減少ノ起ル所以ハ蓋シ此報告中之ヲ類別シテ適
当ナル條下ニ掲ケ前報告中ニハ支那人消費ノ物品ヲ取交セ記
載シタルニ由レリ

米 以上ニ掲ケタル要略ニ由テ觀ルキハ則チ昨年中輸出増價

總計ノ過半ハ寧ロ此品ノ價格ニ之ヲ歸セザルヲ得ズ昨年輸出

米ノ總高ハ百〇六万二千〇六十九擔ニシテ一昨年ノ總高ハ四

十七万五千百八十六擔ナリキ昨年ノ積送り地方ハ左ノ如シ

香港ハ 四十四万八千七百四十一擔

歐洲ハ 十九万八千七百四十二擔

ヒリッピン島ハ 十七万三千百五十三擔

支那(廈門)ハ 七万四千五百七十八擔

横濱ハ 七万二千三百二十九擔

悉德尼ハ 四万九千八百七十八擔

麦普尼ハ 三万八千三百五十六擔

亞米利加ハ 七千二百九十六擔

總計 百〇六万二千〇六十九擔

余カ聞ク所ニ於テ此米粒貿易ノ過半即チ凡ソ八十萬擔是ニ
歐洲ヒリッピン島横濱ニ向ケテ輸出セシ高ト香港ニ向ケ載船シ
タル數量ノ五分ノ四ト加ヘタル高ハ日本人氏ノ輸出ニ係リ或
ハ該政府ノ保護ヲ受テ輸出セシ者ナリト云フ故ニ税関編集ノ
表中ニ示シタル莫大ナル輸出米ノ増加ハ之ヲ普通ナル貿易ノ
自然ニ増殖セシ者ト看做シ難ク而シテ日本ハ未タ米ヲ輸出ス
ル邦国内ニ正シク列入セラレ能ハザルヤ明瞭ナリ代辦領事

アン子スレ一氏ハ其千八百七十四年ノ報告中ニ日本政府ガハ
 ケ月向米ノ輸出ヲ禁止シタル処置ノ輕率ニ出デシヲ論セリ
 蓋シ当時米ノ輸出ヲ大ニ増殖ス可キ形状アリテ此貿易ノ更ニ
 進歩ス可キ機會ハ右禁止ノ為メニ妨碍セラレテ此退歩ヲ挽回
 スルニ數多ノ年月ヲ要スルナラン
 然リト雖此支那ノ凶歟ハ昨年中真正ノ取引ヲ為ス可キ機會ヲ
 与ヘシメ而シテ支那商館ニ於テハ約子十六万五千擔ヲ輸出シ
 タリ此輸出高及ビ濠洲エ向ケ輸出セシ八万八千二百三十四擔
 英ニ亞米利加エ向ケ輸出セシ僅少ノ高ヲ總括シタル者ハ則チ
 之ヲ名ケテ此品ニ於ル真正ノ取引ト曰フモ可ナリ余ガ聞ク所
 ニ於レバ日本米ハ濠洲ノ消費者之賞讚スト云フ是レ満足シテ
 告知ス可キ事ナリ而シテ縱令此米ヲ需要スル所ノ數額ハ僅少
 ナルモ常ニ一定シテ動クサル市場ハ蓋シ此等ノ地方ニ限ル可

シ合衆國ニ於テ此米ノ需要ヲ起サレム可キ企ハ往々試ミラレ
 タレモ未ダ其功ヲ奏スルヲ能ハガリキ
 茶、此品ハ絶エズ兵庫ノ輸出貿易ノ重要ナル部分ヲ占ム而シ
 テ目今此地方ノ産出ハ著ルシク増殖スルヲ期望シ得ベキ徵
 候アリ昨年中諸國へ輸出シタル總計ハ左ノ如シ
 紐育へ 七百七十四万五千五百十三ポンド
 ナカゴへ 百七十六万二千三百六十二ポンド
 澳士敦へ 九万三千〇〇六ポンド
 桑港へ 七万二千五百四十三ポンド
 他ノ邦國へ 五十七万六千四百七十四ポンド
 總計 千〇二十四万五千八百九十八ポンド
 右斤量ノ價值ハ二百二十万〇四千六百弗ニシテ之ヲ一昨年稅
 關報中ニ記スル所ノ者ニ比スルトキハ斤量ノ多キヲ八十一

万九千二百二十六ポンドニシテ價值ノ多キヲ二十六万二千九百非ナリトス又昨年ハ斯ノ如キ増加アリシ而已ナラズ土地ノ商人ハ横濱ノ市場ニ於テ常ニ其相場ノ少々騰貴セシ機會ニ乘シテ利益ヲ得ンガ為メニ昨年收穫スル所ノ多量ヲ該港ニ輸送セシヤ疑ヒ無キナリ又当港ニ於テ外國ノ購買者ハ其人眞ヲ増スガ故ニ余ガ聞ク所ニ於テ本年茶ノ季節中ニハ尚ホ一兩名ノ購買者ヲ増ス可シ現場ノ取引ヲ為シ而シテ此地ヨリ供給スル所ノ品ヲ購買シ之ヲ他ノ手ニ賣却スルヲ以テ更ニ自己ノ利潤ト為ルヲ看出ス可シト考察セラル如何トナレバ斯ノ如キ買賣ヲ為スハ即チ此ノ容量多キ品ヲ運漕スベキ入費ヲ省クヲ得レバナリ

昨年茶ノ季節中市場ハ持出シタル一切ノ茶ハ皆活潑ナル需要ヲ得ザル無ク随テ市中ノ賣残リ在高ニ終ニ蓄積セラル、違ナ

カリキ余ガ聞ク所ニ於テ茶ノ相場ハ其輸入者ニ相應ノ利潤ヲ得セシメタリト云フ

茶葉ノ品位ハ之ヲ前季ノ者ニ比スレバ稍々劣リタリト考ヘラル是レ縱令当季ノ初メニ方リテ天氣ノ都合宜シカラガリシヲ以テ斯ノ如ク品位稍々劣ルヲ致セリト辨明シ得ベシト雖モ其製法ニ於テ充分ナル注意ヲ為カバ爾ヨリ醸生シタルニ非ザルヤ否ヲ顧慮セザルヲ得ヌ又此貿易ニ於テ判然トシテ見ルベキ一ノ形状ハ則チ毎年取引ノ早ク終ル可キ趣向ヲ増加スルト是レナリ従前此賣買ノ取引ハ年中一般ニ行ハレシト雖モ年ヲ経ルニ從ヒ其時間ハ漸々短縮セラル、ニ至リ当季ノ如キ昨年四月ヨリ其取引ハ五月ヨリ始マリテ十二月ニ終リタリ而シテ相場ノ低降セル勢ハ余ガ已ニ前報告中ニ示ス如ク終ニ防上セラレタル者ノ如シ即チ左ニ掲クル中等茶ノ毎月相場比較表

ヲ見ル可シ

五月	一擔ニ付	十八弗ヨリ十九弗
六月	同	同
七月	同	同
八月	同	十八弗ヨリ二十弗
九月	同	二十弗ヨリ廿二弗
十月	同	廿一弗ヨリ廿二弗
十一月	同	廿一弗ヨリ廿三弗
十二月	同	廿二弗ヨリ廿四弗

昨年ノ終リニ至リテ墨西哥弗ノ價ヒ低降セシガ為メニ(九月以
 来平均ノ為換相場ハ六ヶ月目止ヒ、銀行手形ニ付三ヶ月リ
 グハバシニ半ナリキ)外國ノ購買者ハ其低降ニ就キ幾許カ價ハ
 ガル可ラザル丈ノ高價ヲ以テ茶ヲ購買スルヲ得タリ又一方

ニ於テハ昨年中土地ノ通債其價格殆ド二割ノ下落ヲ致セシガ
 故ニ前季ノ頃場ハ土地ノ高價ノ之ニ關係シタル者ニ取リテハ
 自然甚ク有益ノ者ト為ラザルヲ得ザリキ

此等ノ論説ハ黒茶製造ノ進歩ヲ記載セザルガ故ニ未ダ意旨ヲ
 全フスルヲアタハス乃チ此ニ黒茶製造ノ概略ヲ述ベントス抑
 此品昨年中ノ製造高統計ハ凡ソ六十万ポンドナル可シト胸
 算スルヲ得可キナリ即チ千八百七十七年ノ製造高ニ比スレ
 バ較ニ二倍ヨリモ多シトス又此茶ノ品位ハ著ルシク改良セラ
 レシト云フト直ニ其過半高ヲ輸送セシ所ノ倫敦ニ於テハ工夫
 茶ノ気配大ニ衰ハタルヲ以テ理財上ノ點ヨリ之ガ觀察ヲ下
 スルハ則チ此取引ハ充分ニ都合能ク行ハル可シトノ期望ヲ此
 品ニ属スルヲ能ハザル者ノ如シ

然リト直ニ日本政府ハ此新ナル植業ヲ奨励センニ熱心セ

リ云フ故ニ此初業ハ輸出貿易ヲ増加スル為メニ政府ノ扶助
 ナ受ケタル自餘ノ諸工藝ト共ニ連続シテ行ハル、ヤ明カナリ
 而シテ此品ノ製造高ハ無色茶ノ産出ニ影響ヲ及ボスニ足ル程
 夥ナルヤ否ヤハ全ク土地ノ生産者ガ此品ノ製出ヲ助クル所ノ
 多寡ニ関係ス余ハ目今此事ニ就テ信憑ス可キ報告ヲ有セズ
 右ノ外爰ニ報告スルニ足ルベキ只一ノ事件アリ即チ輸送スル
 ノ路ヲ蘇爾士ノ地峽ニ取ルルノ漸々流行スル是レナリ而シテ
 此事ノ流行スルハ世上ニ於テ運送入費ヲ減少セン為メニ經濟
 ヲ計ルノ道ヲ日ニ月ニ進歩セシムルノ感覺ヲ起スガ故ナリ乃
 チ蘇爾士ヲ通過スル汽船ノ運賃ハ四十箇ト一ト一噸ニ付二
 磅ナリ(即チ茶一ポンドニ付一セント半ノ割合ニ等シ)斯ノ如キ
 低廉ナル運賃ヲ以テ荷物ヲ積込ムト虫氏及之桑港ヲ廻航スル
 汽船ハ最モ低廉ナリト云フ運賃ニテモ風袋共一ポンドニ付三

四ノト(即チ茶一ポンドニ付九ツ三セント九分ニ等シ)ナリ爾後
 又々此運賃ハ四セントニ騰貴シタリ是ニ由テ之ヲ觀ルルハ則
 チ蘇爾士ノ航路ニ後ヲキハ九ツ茶七百萬ポンドノ價值ニ當ル
 利益ヲ得桑港ノ航路ニ後ヲキハ九ツ茶二百万ポンドノ價值ニ
 當ル損失ヲ受クルヲ知ルニ足ルナリ
 銅 此品ハ前報告ニ比スレバ極メテ著ルシキ増加ヲ示セリ即
 チ其輸出金高ハ之ヲ前年ニ比スレバ殆ド二倍トナリ又々千八
 百七十六年ニ比スレバ殆ド三倍ノ多キニ至レリ蓋シ此貿易ハ
 現ニ満足ス可キ増殖ヲ為ス者ノ如シト虫氏今若シ既ニ世ニ知
 ル所ノ鑛山産出カヲ擧ケテ之ヲ對照シ見ル時ハ則チ右
 ノ輸出高ハ尙ホ僅少ノ者ナル可シ千八百七十二年ハ一年ノ間
 歐洲ニ於テ此品ノ高價ナリシガ為メニ該年度ノ輸出高ハ九万
 四千擔即チ六千噸ニ達シタリ乃チ此高ハ爾後五ヶ年間ニ輸出

此葉輸出

リト云フ故ニ此初業ハ輸出貿易ヲ増加スル為メニ政府ノ扶助
 ヲ受ケタル自餘ノ諸工藝ト共ニ連続シテ行ハル、ヤ明カナリ
 而シテ此品ノ製造高ハ無色茶ノ産出ニ影響ヲ及ボスニ足ル程
 夥ナルヤ否ヤハ全ク土地ノ生産者ガ此品ノ製出ヲ助クル所ノ
 多寡ニ関係ス余ハ目今此事ニ就テ信憑ス可キ報告ヲ有セズ
 右ノ外爰ニ報告スルニ足ルベキ只一ノ事件アリ即チ輸送スル
 ノ路ヲ蘇爾士ノ地峽ニ取ルルノ漸々流行スル是レナリ而シテ
 此事ノ流行スルハ世上ニ於テ運送入費ヲ減少セン為メニ經濟
 ヲ計ルノ道ヲ日ニ月ニ進歩セシムルノ感覺ヲ起スガ故ナリ乃
 チ蘇爾士ヲ通過スル汽船ノ運賃ハ四十箇ノ一トナリ一噸ニ付二
 磅ナリ(即チ茶一ポンドニ付一セント半ノ割合ニ等シ)斯ノ如キ
 低廉ナル運賃ヲ以テ荷物ヲ積込ムト虫氏及之桑港ヲ廻航スル
 汽船ハ最モ低廉ナリト云フ運賃ニテモ風袋共一ポンドニ付三

又ク此運賃ハ四セントニ騰貴シタリ是ニ由テ之ヲ觀ルルハ則
 チ蘇爾士ノ航路ニ從フルハ凡ソ茶七百萬ポンドノ價值ニ當ル
 利益ヲ得桑港ノ航路ニ從フルハ凡ソ茶二百萬ポンドノ價值ニ
 當ル損失ヲ受クルヲ知ルニ足ルナリ
 銅 此品ハ前報告ニ比スレバ極メテ著ルシキ増加ヲ示セリ即
 チ其輸出金高ハ之ヲ前年ニ比スレバ殆ド二倍トナリ又々千八
 百七十六年ニ比スレバ殆ド三倍ノ多キニ至レリ蓋シ此貿易ハ
 現ニ満足ス可キ増殖ヲ為ス者ノ如シト虫氏今若シ既ニ世ニ知
 ル所ノ鑛山産出カヲ擧ケテ之ヲ對照シ見ル時ハ則チ右
 ノ輸出高ハ尙ホ僅少ノ者ナル可シ千八百七十二年ハ一年ノ間
 歐洲ニ於テ此品ノ高價ナリシガ為メニ該年度ノ輸出高ハ九万
 四千擔即チ六千噸ニ達シタリ乃チ此高ハ爾後五ヶ年間ニ輸出

此算計タル前項ニ記シタル茶ノ
 輸出高ニ就キ言フ五ルナラニ予

大 歳 月

シタル総高ヨリモ稍々多シトス

日本銅ハ産出少ナクシテ且ツ高價ナルガ為ニ之ヲ賣買ス可
キ市場(支那)向ケ少量ヲ送ル(外)ハ獨リ印度ニ在リ但シ印度
へハ貨幣ヲ送ルヘキ其代リトシテ香港ヨリ之ヲ載船廻漕スル
ナリ

小麦 此品ハ輸出表ノ中ニテ稍ヤク緊要ナル部分ノ一ト成レ
リ政府ノ仕入ニテ既ニ一隻ノ船ハ是ヲ以テ荷ト為シ歐洲へ向
ケテ輸出セラレタリ然レ元來此品貿易ハ支那人ノ管理スル
所ニシテ支那人ハ之ヲ香港厦門及ヒ上海ノ市場へ向ケテ輸出
シタリ而シテ其載船者ハ此等ノ諸港ニ於テ利潤ヲ得タリト云
フ其故如何トナレバ昨年中小麦ノ相場ハ著ルシク昇騰シテ一
擔ニ付一弗七分五厘ヨリ二弗二分迄ニ達シタルハナリ而シテ
此事実タルヤ農夫ヲ奨励シテ此穀物ヲ後前ヨリモ更ニ廣潤ナ

ル地面ニ播種セシムルヲ得ベシト期望スルヲ得可キナリ日
本ノ小麦ハ其質柔軟ニシテ且ツ外見宜シカラズト雖氏滋養分
ヲ含有セリト云フ

樟腦 此品ノ價格ハ昨年中著ルシク騰貴シ而シテ當港ニ到着
シタル品ハ其騰貴セル相場ヲ以テ容易ク捌ケタリ余ガ前報告
中ニ記載シタル如ク此品ノ過半ハ先キ賣ノ約定ナリ而シテ此
取引ハ輸出表中ニ三万二千擔(即チ二千噸)ノ巨額ヲ支那ニ向ケ
輸出セシメテ示シタリト雖氏之ニ後事スル者ハ唯二三ノ商館
ニ限レリ是レ平常ノ実況ナリ余ガ聞ク所ニ於テ此品ハ爾後
多量ニ歐洲へ輸送セラレタリト云フ

此品ノ産出ニ於ケルヤ若シ其製造ニ改良シタル所ノ器具ヲ用
シタラシニハ収額ノ大ニ増加スルヤ疑フヘカラカルナリ余以
為ラク樟腦ヲ其樹ヨリ搾出スル所ノ方法ハ最モ粗漏ニシテ且

ツ浪費モ亦タ甚ク多カル可シト之ニ由テ又タ以テ為ラク此国ノ
廣大ナル地方モ竟ニ斯ノ如ク貴重ナル樹木ヲ悉ク代リ尽サル
、ノ勢ヒナルヲ以テ政府ニ於テ其製造ニ着手スルモ敢テ不可
ナカルベシト

烟草 千八百七十七年ノ税関表ハ此品ノ著ルシク増加セルコ
ヲ示スヲ以テ此品ノ貿易ニ於ケル年々ノ減少或ハ此ニ止マル
可シトノ期望ヲ起サシメタリ然レモ昨年ノ統計表ハ其前年ニ
比較スレバ大敷ノ減少ヲ示ス而已ナラズ又テ千八百七十六年
ノ輸出高ニモ劣レリト余ガ先般兵ニ余ノ製シタル貿易報告
中ニ時々記載セシ所ノ論説ハ此品ヲ市場ニ持来ル方法ノ不充
分ナルヲ示シ且ツ此ノ如キ不注意ヨリ必ズ生ス可キ結果ハ
果シテ盛大ニ赴カザルヲ得ザル所ノ貿易モ却テ漸ヤリ衰頽ニ
帰スルモノナルヲ示シタリ

水蠟 此品ノ輸出ハ引続ヒテ減少シ而シテ昨年ハ三千七百七十
九擔迄ノ高ニ減シタルヲ以テ之ヲ千八百七十六年ノ輸出高ニ
比スレバ其四分ノ一ヨリモ少ナシト又此品ハ倫敦及ビ支那
ニ於テ高價ナリシガ為メニ当港ノ相場ハ一擔ニ付十三弗乃至
十四弗トナリキ然レモ是相場モ其産出ヲ奨励セシ効果ハ毫モ
見エザルナリ余ガ前報告中ニ記載セシ如ク日本ノ南方ニ於テ
内乱ノ為メニ此品ヲ製スヘキ木ノ被リタル損害ハ乃チ此品ノ
不足ヲ生セシメタル原由トナラザルアタハス其際石炭油ハ殆
ド国内一般ノ用ユル所ト為リシトハ勢ヒ大ニ此ノ蠟ノ消費高
ヲ減少セシガ故ニ尔後莫大ノ贏餘ハ外国ニ輸出スル為メニ有
益ノ者ト為ルヘキハ又テ勢ヒノ然ラシムル所トス然レモ産出ス
ル所ノ高ニ於テ此品ヲ依價ニ賣却セシムル程ニ増加スルヲ能
ハズンハ則チ此品ノ貿易ハ全ク廢絶セントスル恐ル可キ道理

アリトス其理如何トナレハ歐洲ノ製造者ハ既ニ他ノ低價ナル
品ヲ用ヰテ此品ヲ廢棄シ而シテ其消費高ハ速カニ減少スベク
レバナリ

硫酸 此品ノ輸出ハ縱令前年ノ如ク多量ナルトアタハズト雖
氏引統ニテ増加セリ此品ハ大坂ノ造幣局ニ於テ製造セル者ニ
シテ其貿易ハ實際上政府ノ專賣スル所ニシテ重モニ亞米利加
商館ノ手ヲ經ルナリ

安質母尼ノ鑲ハ外國輸出者ノ心目ヲ動カス所ト為リテ已ニ數
箇ノ荷物ハ輸出セラレタリ蓋シ緊要ナル貿易ノ此品ヨリ出来
スルコト有ル可キナリ

脣糸 此品ノ輸出ハ少々減少セリ京都ト琵琶湖間ノ鉄道成就
スル時ハ則チ余輩ヲレテ近江及ヒ三ヶ所但馬者同ク丹波丹後ノ然ル時ハ此市場
地方ト更ニ親密ナル交通ヲ得セシムルナラン

ト脣糸ヲ運輸スルノ便利ヲ増加シ且ツ其運賃ヲ減少スルヲ以
テ焉メニ送來横濱へ送りレ所ノ部分ヲ此地へ運セ來ルノ效果
ヲ生ス可シト想像セラレナリ

珍奇ナル古器類ハ一時其需要見タ多ク且ツ莫大ノ注文アリテ
此注文ヲ辨スルニハ一ヶ年以上ノ時日ヲ要スル程ナリキ以前
製造シタル高ノ中多クハ日本ノ人投機ノ利ヲ博センカ為メト
製セシ者ニシテ外國ノ購買者モ亦同一ノ旨意ヲ以テ之ヲ輸出
シタリ乃チ之ガ為メニ当地兵ニ本國ノ市場ニ於テモ此品ハ屢
ニ充塞セラレタリ是レ自然ノ效果ト謂フ可キナリ

此地方ニ於テ產出シタル貨物ノ中ニテ左ニ掲クル者ハ之ヲ注
視シテ可ナリ

粟田物 此貨物ノ製造者ハ重大ナル注文ヲ受ケ殊ニ瓶類茶道
具卓子上ノ食器類ノ注文ヲ受ルコト多ク皿類ハ價ト貴キヲ以テ

其注文ヲ受ルコト少ナシトス四類ノ斯ク價貴キ所以ニ之ヲ燒クニ方リテ薄片ナルモノハ平坦ナリ難シク之ヲシテ歪斜凸凹ナラガラシムルコトハ甚ダ困難モノニシテ大抵百個ノ中五個ノ割合ニ其形ヲ整端ナラシムルコトアタハザレバナリ乳酪色ノ裂條アル品物ハ依然トシテ歐洲ニ於テ大ニ愛顧セラル是レ其價ノ較ニ相当ナルガ故ニ衆人ノ容易之ヲ購求シ得ルヲ以テナリ又々製造者ニ直接ニ注文シタル品ハ形状着色俱ニ去ルニケ年間ニ輸出シタル者ヨリ甚タ宜キ所ノ性質ヲ具フルモノアリ

京都石物 此品ノ良好ナル種類ハ極メテ清潔ナル者ナリ然レ氏内国ノ用ニ供スル為メニ一般ニ小片ヲ以テ之ヲ作レルヲ以テ未タ美ト稱スルニ足ラス乃チ外国ノ市場ニ適應スルガ如キ品ハ製作者ノ気力又ハ財本ノ缺乏スルニ因リテ之ヲ作ルコト甚

ダ少ナシ

カンザン物 此品ハ大ニ稱讚ス可キ者ナレ氏非常ニ高價ナルガ為メニ輸出高至テ斷ナシ能ク着色シタル茶器ハ其價格二十

五回ヨリ三十四迄ナリ

大阪及ビ京都ノ青銅器 此種ノ職業ハ最モ盛大ニ赴ク可キ形

状ニシテ已ニ久シキ時日商人ノ手許ニ賣残リノ品ハ一モ之レアラガリキ京都ノ青銅器ハ殊ニ精巧ヲ極メ且ツ多量ノ銅ヲ含

有スルヲ以テ大阪製ノ物ニ比スレバ甚タ高價ヲ保テリ大阪製

ノ物ハ多量ノ亜鉛ヲ含有スルガ故ニ外見ニモ其色合宜シカラ

ズ而シテ之ニ鍍金シ且ツ着色スルニ素トノ色合ヲ除去スルコ

能ハス然レ氏又タ別ニ加賀ニテ製スル所ノ者アリ其美麗ナル

コト京都及ビ大阪ニ於テモ未タ斯ク如キ者ヲ作り出ガサス

紀別ノ抹漆盆 此品ノ供給ハ需要ニ應スルニ足ラザリキ支那

英ニ歐洲へ向テ輸出セラル、所ノ数量頗ル多シ故ニ此品ノ價
 格ハ以前ニ比スレバ三割騰貴シタリ
 玩弄物 此條下ニ列叙スル諸品ノ中ニテ需要甚ク多キ者ハ左
 ノ如シ即チ有馬籃、紙涼傘、糸製小児球及ニ但馬藁細工箱匣等ナ
 リ、加賀及ビ尾張ノ磁器ハ以前当地へ之ヲ持来ル一極メテ鮮少
 ナリレガ或ル時ヨリシテ外國ノ市場へ送ル為メニ製造シタル
 品ヲ多ク持来リ而シテ当地ヨリ之ヲ輸出シタリ
 珍奇ナル古器類ト相ニ関係シタル新タナル品物ハ統テ製出セ
 ラル、ナリ此等ノ中ニ京都ノ透明ナルクロイソ子ヤト称ス
 ル物アリテ其價ノ貴キ丈ケ其外見ニ於テモ亦新奇ナル所アリ
 トス此外又京都製ノ小ナル鑲嵌青銅器アリ此等ノ小ナル青銅
 器ハ其類封建ノ時代ニ於テ武器ノ裝飾トシテ大ニ用ヲレ而
 シテ其製作者ハ之ヲ作ルニ最モ精巧ヲ顯ハセシナリ

船舶及ビ航海 昨年当港ニ入津シ而シテ出帆シタル英國船舶
 ノ噸數ハ二十万零千四百七十五噸ニシテ船舶ノ總數ハ二百三
 十四隻ナリ之ヲ一昨年ニ比スレバ則チ七万五千七百三十八噸
 ト九十一隻ノ増加アリトス右船數ノ外ニ四十一隻ハ才ヲ載セ
 テ左ノ諸地ニ向テ出帆シタリ

香港	十二隻
セリッピン島	七隻
支那	七隻
濠洲	五隻
新嘉坡邊	十隻
總計	四十一隻

此外穀物ヲ載セタル船ノ支那へ向テ出帆セシ者四隻新嘉坡邊
 へ向テ出帆セシ者一隻アリ他ノ諸國ノ船舶ハ日耳曼船ヲ除ク

神間年十八百八千

組育

一噸=付

時冷

70ヨリ 80マテ

47/6ヨリ 55マテ

45ヨリ 55マテ

40ヨリ 50マテ

40ヨリ 50マテ

40ヨリ 50マテ

八月汽船出帆毎=通

積荷米一噸=付二

積荷米一ピコル=付二

風帆船、積荷ナ

③ 運賃表

外殆ンド増減ナシ日耳曼船ノ当港ニ入津ニ而シテ出帆セシ者、之ヲ前年ニ比スレバ其数二十六隻、其数九千二百九十一噸ノ増加アリトス

昨年中日本人ニ賣渡シ而シテ其国旗ヲ掲ケタル船八隻アリ即チ英船六隻日耳曼船一隻暹回船一隻ナリ

英ニ歐洲ニ向ケ輸出セラル、所ノ数量頗ル多シ故ニ此品ノ價格ハ以前ニ比スレバ三割騰貴シタリ

玩弄物 此條下ニ列叙スル諸品ノ中ニテ需要甚ク多キ者ハ左ノ如シ即チ有馬籃、紙涼傘、糸製小児球及ニ但馬藁細工箱匣等ナリ、加賀及ビ尾張ノ磁器ハ以前当地ニ之ヲ持来ルル極メテ鮮少ナリシガ或ル時ヨリシテ外國ノ市場ニ送ル為メニ製造シタル品ヲ多ク持来リ而シテ当地ヨリ之ヲ輸出シタリ

珍奇ナル古器類ト相ニ關係シタル新タナル品物ハ続テ製出セラル、ナリ此等ノ中ニ京都ノ透明ナルタロイソシ子ヤト称スル物アリテ其價ノ貴キ丈ケ其外見ニ於テモ亦新奇ナル所アリトス此外又京都製ノ小ナル鑲嵌青銅器アリ此等ノ小ナル青銅器ハ其類封建ノ時代ニ於テ武器ノ裝飾トシテ大ニ用ヲラレ而シテ其製作者ハ之ヲ作ルニ最モ精巧ヲ顯ハセシナリ

千八百七十八年間 神戸ヨリ倫敦并紐育マテ汽船運賃ノ割合

紐育		倫敦	
一噸=付 時令		一噸=付 時令	
七月	70 ヲリ 80 マテ	七月	60
八月	47/6 ヲリ 55 マテ		
九月	45 ヲリ 55 マテ		
十月	40 ヲリ 50 マテ	十月	40 ヲリ 50 マテ
十一月	40 ヲリ 50 マテ		
十二月	40 ヲリ 50 マテ	十二月	40

倫敦迄八月汽船出帆毎=通常ノ船荷五十トン=付五十時令

濠洲迄積荷米一噸=付二十五時令ヨリ三十時令

マニラ迄積荷米一トン=付二十五時令ヨリ三十五時令

紐育迄風帆船ノ積荷ナシ

③ 運賃表

外始ニド増減ナシ日耳曼船ノ当港ニ入津ニ而シテ出帆セシ者ハ之ヲ前年ニ比スレバ其數二十六隻其數九千二百九十一噸ノ増加アリトス
 昨年中日本ハ賣渡シ而シテ其国旗ヲ掲ケタル船ハ隻アリ即チ英船六隻日耳曼船一隻暹羅船一隻ナリ

合(幣)資(貨)表

連(幣)

林(銀)一
金(貨)
〇(子)

〇(子)

〇(子)

金(貨)十

左ニ掲クル通貨ノ表ハ昨年中大阪造幣局ニ於テ鑄造サレタル
貨幣ノ名称及ヒ價值ヲ示ス者ニシテ乃チ造幣局ノ存貨ヨリ余
ニ送ラレシ所ノ者ナリ

⑩ 貨幣鑄造表

⑩

金 二 十 五 貳 毫
銀 毫 質 五

貨幣鑄造表

名稱		圓位	錢
金貨			
二十圓	- - - - -	_____	_____
十圓	- - - - -	_____	_____
五圓	- - - - -	506,485	_____
貳圓	- - - - -	_____	_____
壹圓	- - - - -	_____	_____
	計	506,485	00
銀貨			
壹圓	- - - - -	856,547	00
貿易銀	- - - - -	272,220	00
五十錢	- - - - -	92,172	00

①

① 貨幣鑄造表
 送ラレシ所ノ者ナリ

名稱

銀貨	圓位	錢
二十錢	545,666	60
十錢	564,958	50
五錢	851,540	60
計	<u>3,203,104</u>	<u>70</u>

銅貨		
貳錢	513,308	38
壹錢	302,223	60
半錢	90,854	35
壹厘		
計	<u>906,086</u>	<u>33</u>
總計	<u>4,615,676</u>	<u>03</u>

銀貨
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇
 〇〇 〇〇〇, 〇〇〇

古表ニ於テ最大ノ額ヲ見ハスモ、ハ銀山ニシテ其鑄造セシ
 額ハ昨年八月以來殆ド一百万圓ニ達セリ此新銀貨ハ如何ニシ
 ガ觀察ヲ下スモ当地ノ貿易ノ需要ニ能ク適應スベシ而シテ若
 シ其流通ヲ保ス可キ相當ノ措置ヲ施シタラシムニハ此銀貨ハ必
 ラス墨西哥弗ノ競爭者ト為ラザル可ラス而シテ墨西哥弗ハ遂
 ニ敗ヲ取ルニ至ラン但シ此墨西哥弗ハ日本政府ニ於テ屢々之
 ヲ排除スベキ企アリシニ拘ハラシテ今尚ホ此國ノ諸開港場ニ於
 テ其地位ヲ有テリ
 銀山ハ現今ニ至ル迄未ダ専ラ行ハル、トモ得ガリキ是各種ノ
 名稱ヲ有スル銀貨ノ鑄造ハ皆其發行ノ後幾モ無クシテ廢絶セ
 ラレタルヲ以テナリ貿易銀ハ縱令己ニ造幣局製造ノ美觀ナル
 見本純銀四百二十ゲレイニ含有スルトモ得タリト雖モ
 地銀トナスノ外未未タ何等ノ用ニモ適ス可ラズト想像セラレ

七
 長
 三

タリ而シテ其鑄造費ハ甚多クシテ各商ノ人民ヨリ地銀ヲ造幣
局ニ送り之ヲ貿易銀ト爲シ難キ程ナリ然レモ只一ノ期望ス
ヘキ者アリ乃チ日本政府ガ外國銀行ノ扶助ヲ求ムルヲ得可キ
ノ便益アルヲ見出スガ如キハ則チ此新貿易銀ハ必ス流通ノ
功ヲ奏ス可キナリ若シ乃チ日本政府ト外國銀行トノ間ニ於テ
此貿易銀ハ其本位ヲ守リ而シテ其價ヲ保タシムベキヲ保證
スル所ノ簡短ナル約束條規ヲ設クル時ハ之ヲシテ墨西哥弗ヲ
排斥シ以テ主要ノ通貨ト爲サシムルニ足ル而已ナラズ墨西哥
弗ノ流通スル支那及ヒ自餘ノ土地ニ於テモ之ガ引請ヲ保スル
ニ至ル可シ此約條ノ設ケラル、迄ハ此國ノ銀價ハ蓋シ金貨ト
同一ノ氣運ニ遭遇シテ當ニ地銀ト看做カレ而シテ固ヨリ其目
的トスル所ノ通貨ト看做カル、ヲ得ガルベシ銅貨ハ天保錢
ト兌換スベキ目的ヲ以テ鑄造セラルレシ金貨ノ鑄造ハ政府ノ

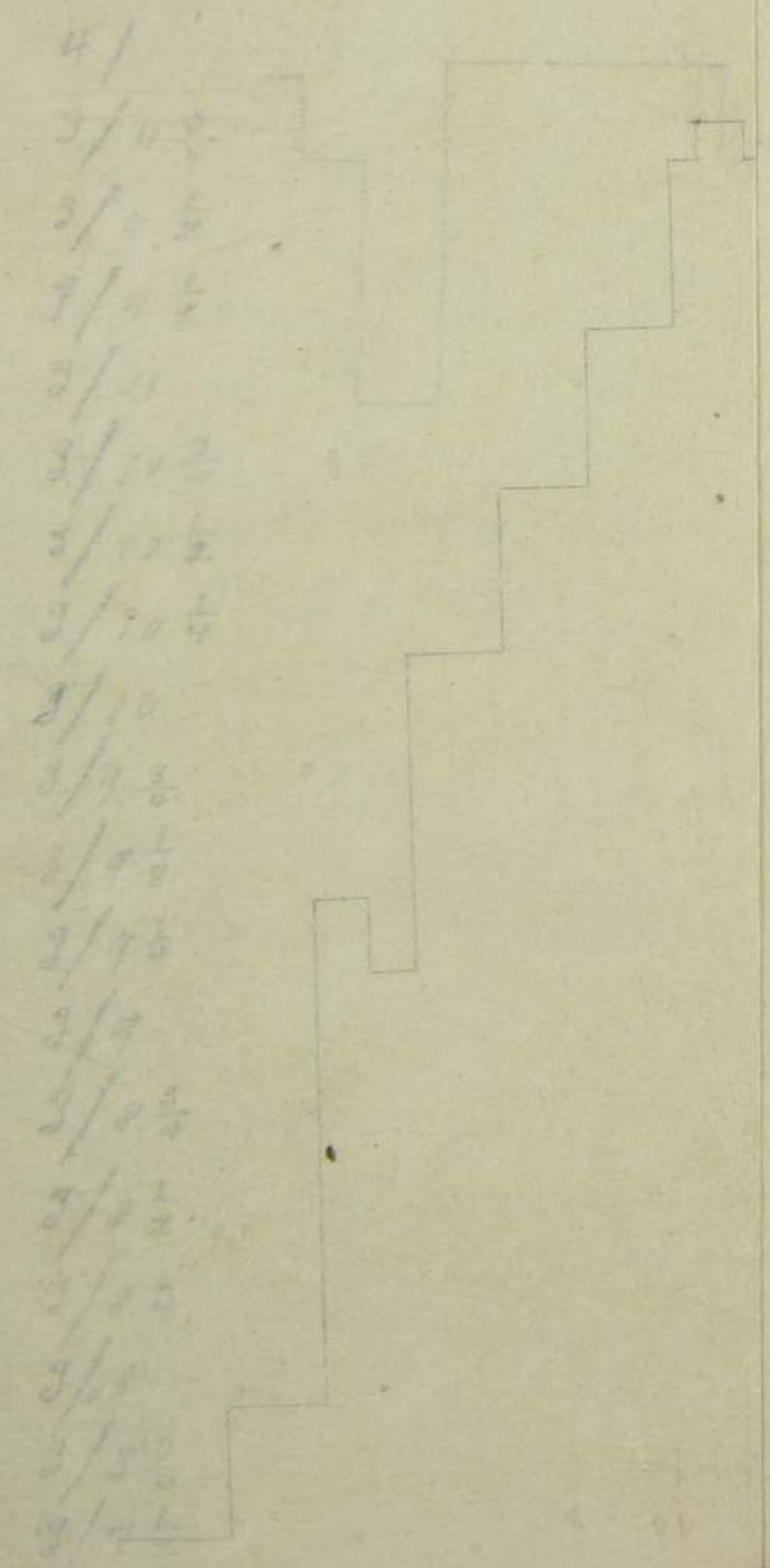
關係セル所ニ於テ已ニ休歇ニ属セリ又々昨年中鑄造カレタル
金貨ノ小額ハ全ク内外各商人ノ輸入シタル金ノ代リニ造ラレ
シ者ナリ
目今日本ノ通貨ニ於テ最要ナル事情ヲ有スル者ハ則チ紙幣ナ
リトス此紙幣ハ一昨年薩賊征討ノ入費ニ供スル爲メ政府ヨリ
四千万圓ヲ發行シ且ツ(金銀ヲ以テ引換ヲ爲サバ)銀行紙幣
一定ノ數額ヲ現ニ發行スベキ許可ヲ得タル国立銀行ノ速ニ増
加セシニ因テ今ヤ其流通額極メテ多ク隨テ其價自然ニ低降シ
爲メニ重大ノ考案ヲ要スル者トナリシ程ニ夥多ナル數額ニ至
レリ
昨年ノ初メニ於テ是田札ハ墨西哥弗ニ對シテ五分ノ割引ナリ
シガ歳末ニ至ル迄漸々低降シ已ニ今日ニ至リテハ二割五分ノ
割引ト爲レリ従前人民ノ衣食住ノ如キ日常缺ク可ガテガレ所

ノ物品一札即チ紙幣モ金銀貨ト同價ナルガ故ニ札ヲ以テ購求
スルモ金銀貨ヲ以テ購求スルモ差違ナキ其價ニ於テ前数年ノ
如キ相当ノ依價ハ惟内外商人ノ間ニ於ケル取引ヲ妨碍スルニ
止コリテ一般人民ノ上ニ裕別ノ影響ヲ生ゼカリシト雖此現今
ニ各種ノ産物及ヒ食物ノ價ハ悉同札ノ低降ニ比例シテ騰貴
ルヲ以テ將來重大ノ^結效果ヲ生ヌ可シト想像シ而シテ紙幣ト正
金トノ間ニ適當ナル同等ノ價位ヲ再設スルヲ爲メニ必要ナル信
憑ヲ惹起スベキ処置ノ施サレシトテ期望スルナリ其処置ト
即チ紙幣ノ一部分ヲ償却スルヲ以テ成リスベキト疑ヒ無シ如
何トナレハ縱令此処置ハ是國ノ準備金ノ一部分ヲ失フト有リ
ト雖此其損失ハ則チ此処置ノ爲メニ貿易上ニ信憑ヲ失フルニ
因リ稍々其権衡ヲ回復スルヲ以テ之ヲ償ヒ得可ケレバナリ而
カレニ若シ早く是レガ処置ヲ爲サズ此上ニモ紙幣ノ價ニ統
テ

然降スルキハ則チ其害タル莫ニ大ヒナリトス乃チ日本ニ於テ
「交換ス可キ正金ヲ備ヘズシテ紙幣ヲ増發スルハ政府ノ信憑ヲ
害スル而已ナラズ國家ノ進歩昌盛ヲ害スベシト云ヘル实例ヲ

日本銀行紙幣發行額
清國銀行紙幣發行額

1911年1月1日



ノ物品一札即チ紙幣モ金銀貨ト同價ナルガ故ニ札ヲ以テ購求
スルモ金銀貨ヲ以テ購求スルモ差違ナキ其價ニ於テ前数年ノ
如キ相当ノ低價ハ惟内外商人ノ間ニ於ケル取引ヲ妨碍スルニ
止マリテ一般人民ノ上ニ格別ノ影響ヲ生ゼガリシト雖モ現今
ハ各種ノ産物及ヒ食物ノ價ハ尙舊價ノ低降ニ比例シテ騰貴ス
ルヲ以テ將來重大ノ^{結果}效果ヲ生ス可シト想像シ而シテ紙幣ト正
金トノ間ニ適當ナル同等ノ價位ヲ再設スルヲ為メニ必要ナル信
憑ヲ惹起スベキ処置ヲ施サレントテ期望スルナリ其処置トハ
即チ紙幣ノ一部分ヲ償却スルヲ以テ成了スベキト疑ヒ無シ如
何トナレハ縱令此処置ハ是國ノ準備金ノ一部分ヲ失フト有リ
ト雖モ其損失ハ則チ此処置ノ為メニ貿易上ニ信憑ヲ失フルニ
因リ稍々其権衡ヲ回復スルヲ以テ之ヲ償ヒ得可ケレバナリ而
カレモ若シ早ク是レガ処置ヲ為サズ此上ニモ紙幣ノ價ニ統

統降スルヤハ則チ其害タラ莫ニ大ヒナリトス乃チ日本ニ於テ
交換ス可キ正金ヲ備ヘズシテ紙幣ヲ増發スルハ政府ノ信憑ヲ
害スル而已ナラズ國家ノ進歩昌盛ヲ害スベシト云ハル実例ヲ
見ルニ至ル可シ是レ既ニ歐洲ノ一國其他諸國ニ於テ顯ハレシ
所ノ事跡ナリ

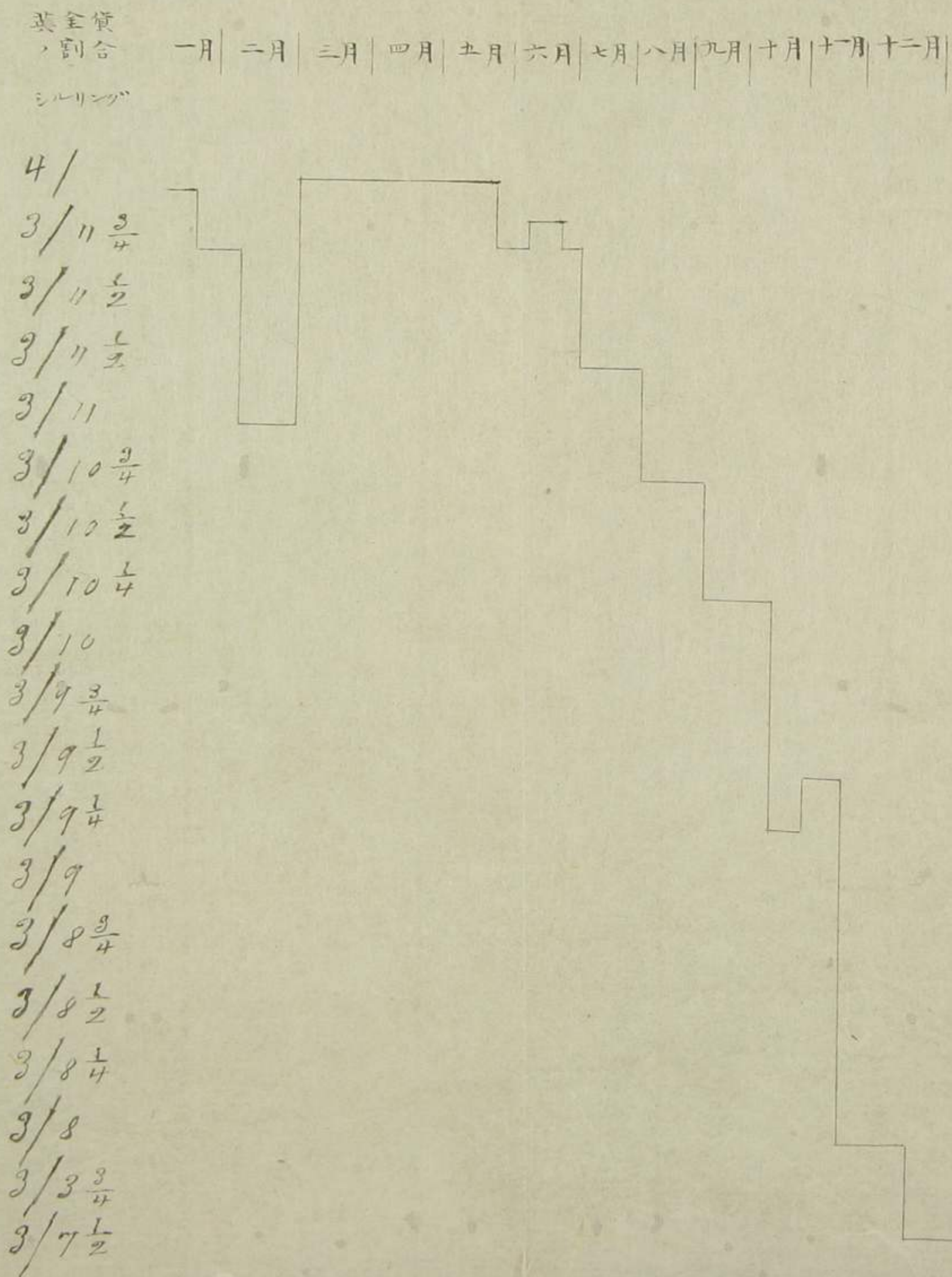
為換相場 此ニ英國金貨「ポンド」ステリングノ為換ニ就テ言
フ可キ事至テ少ナシ当港ノ為換相場ハ此地方ニ於テ別ニ緊要
ナル事件ノナキニ因リ唯横濱ノ相場ニ従フノミ而シテ是等ノ
相場ハ本國ノ市場ニ於ケル銀ノ實價ニ依テ大ニ昇降ス然レモ
目今行ハル所ノ相場ハ自然銀價ノ低下ナルニ基キ從來ノ記
録中ニテ最モ低價ナル者ナリトノ一ヲ爰ニ一言スルモ敢テ無
益ニ属セザル可シ

○為換相場表

ポンド、ステリング

十一月

千八百七十八年ノ間銀行手形六ヶ月目拂付英貨ポンド、ステルリング
 = 於テ為換相場昂低表



交換ス可キ正金ヲ備ヘズシテ紙幣ヲ増発スルハ政府ノ信憑ヲ
 害スル而已ナラズ国家ノ進歩昌盛ヲ害スベシト云ハル実例ヲ
 見ルニ至ル可シ是レ既ニ歐洲ノ一國其他諸國ニ於テ顯ハレシ
 所ノ事跡ナリ

為換相場 此ニ英國金貨「ポンド」ステルリングノ為換ニ就テ言
 フ可キ事至テ少ナシ当港ノ為換相場ハ此地方ニ於テ別ニ緊要
 ナル事件ノナキニ因リ唯横濱ノ相場ニ逆フノミ而シテ是等ノ
 相場ハ本國ノ市場ニ於ケル銀ノ実價ニ依テ大ニ昇降ス然レモ
 目今行ハル、所ノ相場ハ自然銀價ノ低下ナルニ基キ逆來ノ記
 録中ニテ最モ低廉ナル者ナリトノコトヲ爰ニ一言スルモ敢テ無
 益ニ属セザル可シ

○ 為換相場表

鐵道 神戶及京都間ノ鐵道ノ工業ハ確實ニシテ且ツ満足ス可
キ形狀ナリ而シテ貨物及ビ乗客ノ運送ハ之ヲ前年ニ比スレバ
眞ノ増加ヨ示セリ又幸ニシテ意外ノ事件汽車ノ延着等モ甚ダ
少ナカリキ昨年中乗客ノ總數ハ百六十八千八百二十名ニシ
テ不意ニ生シタル唯一ノ事件ハ第三等ノ列車ニ乘リタル一少
年、窓ヨリ誤リ落テ軌道ニ觸レ死シタルノミナリ
昨年中貨物ノ運送ハ之ヲ一昨年ニ比スレバ六割八分ヲ増シタ
リ是レヲ著ルレキ事實ナリトス縱令此貨物ノ運送ハ尚ホ幼稚
ニシテ未タ盛大ノ域ニ至ラズト雖モ其總數ハ五万二千五百噸
以上ニ達シタリキ

昨年此鐵道ニ就テ生シタル最モ感心ス可キ事件ハ即チ京都ヨ
リ大津迄此線路ヲ擴張スルヲ始メタル是レナリ此線路ノ成
就ルニ於テハ必ス其運送スル所ノ乗客及貨物ハ夥多ナル可

以テ兵庫ノ貿易ヲ大ニ進歩セシムルノ效果アル可シ此線
路ノ工作ハ昨年八月ヨリ着手セラレテ既ニ速カニ其功ヲ竣
シ所多ク本年七月ニ至ラバ此線路ハ隧道ニ達スル迄汽車ノ運
轉ヲ開カル可シト想像セラル此隧道ハ長サ半里ヨリ稍少ナ
ル可シ牛道ドリフトハ此長サ即チ半里ノ凡ソ三分ノ一ヲ通過シテ設ケ
ラレタリ而シテ此工作ハ大抵本年ノ終リニ成功セラル可シ
推測セラル、ナリ此線路ハ琵琶湖ノ岸ニ至テ止マル可シ此岸
ニ一埠頭及ビ他ノ者ヲ設ケ以テ此湖邊及ビ其近邊ノ市邑村落
等ニ往復スル所ノ船ニ荷物ヲ揚ケ下レスルニ便ニス
鐵道線ノ工業ハ輕便ニシテ且ツ浪費ナキヲ通常ノ規則ト為ス
ト虫氏奈何セン傾斜ノ度ハ此線ノ通過スル土地ノ性質ニ依テ
嶮阻ナリトス此線路ニ在ル所ノ一箇ノ橋ハ京都加茂川ノ上ニ
架スル者ニシテ長サ各、五十メートルナル製鉄ノギルトルニ

横 = 渡シタル八箇ノ臺ヨリ成レリ、此橋ト大阪山ノ隧道ト此山ノ近邊ニ於ケル困難ノ土工ト、此線ニ於テ主要ナル土木ノ工藝ヲ要セリ、昨年中神戸及京都間ノ鉄道ニ於テ收入シタル運賃ハ左ノ如シ

乗客ノ数 百六十万八千八百二十人

乗客運賃 四十四万二千六百七十八圓

乗客ノ旅費ノ運賃 一万三千八百十三圓

貨物ノ運賃 六万五千七百五十七圓

總計 五十二万二千二百四十八圓

日本政府ノ電信

昨年中大阪ニ於テ重モナル警察所及ビ獄舎ハ電線ヲ以テ接続セラレ而シテ府廳ト警察本局トノ間ニ於テモ亦然リ又ベル氏ノ傳話機モ用井ララル、ガ故ニ罪惡ヲ捜出シ且ツ之ヲ鎮壓シ又

出火騒動等ヲ速ニ報告スル為メニ最モ勝レタル便利ヲ与ヘタリ、昨一年ノ電信局ハ大阪ノ商業ノ中心ナル心齋橋ニ於テ新設セラレ而シテ又一局ハ外国人居留地ニ近接スル場所ニ於テ旧局ヲ廢シテ更ニ新設セラレタリ、紀州和歌山ノ城下ニ近來電信ステーションノ表中ニ加入セラレタリ、大津(琵琶湖)ヨリ西方ノ海岸(即チ敦賀、金沢、新潟)及ビ自餘ノ屈指ス可キ市邑ヲ包含ス至ルマデ電線ノ架設ハ 天皇陛下ノ昨年中京都へ御巡幸ノ前ニ落成シタリ

昨年十一月燈臺局ノ報告ニ按レバ明治九ハ海中電線ヲ設クル為メニ用井ラレタリ、其一線ハ下ノ関ノ海峡ヲ横切シテ設クル者ナリ之ヲ日本大地ト九洲トヲ連続セシムル南方ノ海底線ト又他ノ一線ハ濠洲ヨリ野村ニ至ルマデ架設セラレシ者ニシテ即チ日本大地ト四国トノ間ニ在リ之ヲ此区ニ擴張シタル事

二海底線トス此第二線ハ漁夫ノ想像スル所ニ於レバ再三損傷
セシナラント云フ而シテ目今其修理ヲ為セリ四國ノ諸市ヲ連
結スル所ノ長キ電線ハ人民ノ私信ヲ通スルヲ許サレガルナ
リ
余以テ為ラク電信局及ヒ電線ヲ設クル為メニ用ヒラレタル材料
ハ最良ノ種類ナリト而シテ其建築ハ能ク注意セラレタリ此工
藝ハ其失錯ニ由テ貿易上ニ妨碍ヲ生セシメハ殆ド未タ知ラレ
ガルヲ以テ電報社會ニ取リテハ甚タ満足ス可キ者ト謂フ可シ
又電信ハ日本商人ノ取引上ニ缺ク可ラザル助力ヲ与フル者ト
認メラル、事ト為リ而シテ此國ノ内部ニ於ル都府ノ間ニ音信
ヲ通スル債錢ハ適宜ノ割合ナルヲ以テ自由ニ之レヲ用フルナ
リ
神ノ製鉄所ハ千八百七十三年ヲ以テ其業務ヲ開始シタリ是等

ク家屋ハ外国人ノ居留地ヲ距ル一英里ノ四分一ニ當リ
テ此港ノ東側ニ於ル廣サ凡ソ三エーケルノ一小地ニ之ヲ
建築セリ此地ノ傍ラニ水堤埠頭并ニ重量ノ者ヲ擧ル所ノ真直
ナル脚木アリテ吃水十八エーケルノ船ハ重キ器械蒸氣鑊等ヲ揚
ケ下シスル為メニ埠頭ハ傍ニ來ルヲ得可シ又此製鉄所ニ於
テ海上及ヒ一般ノ機械造船并ニ船ノ修理蒸氣鑊ノ製作鉄及黃
銅ノ鑄造等ノ工作ハ都テ私ノ財本ヲ以テ之ヲ行ヘリ造船所ニ
入ルヲ要セザル蒸氣機關ノ修繕モ亦此製鉄所ニ於テ歐洲人其
頭取ト為リ十分ノ指揮監督ヲ做シテ之ヲ成リ了ス
日本政府ノ造船所 昨年中此造船所ニ於テ製造シタル者ハ則
チ風帆船三百五十噸一隻、四百噸一隻、旅客ヲ載セテ沿海ヲ航行
スル螺旋ノ汽船二隻、外車ノ汽船一隻ナリ現今此所ノ船置場ノ
上ニ全備シタル四百噸ノ風帆船一隻、二百噸ノ外車汽船一隻及

品物	價値
木綿物	井
金巾	803,764
天鵝絨	119,992
唐棧	42,831
寒冷紗	29,437
小巾金	33,934
綿繻子	71,226
印花布	126,151
緋金巾	187,661
肌衣下	9,609
縷金銀	711,806
木綿糸	46,903
木綿反	56,924
	1,540,238

大阪へ旅客ヲ送ル螺旋ノ汽船一隻アリ此等ハ皆ナ日本ノ製造スル所ナリ

此造船所ニ附屬セル機械所鑄造所蒸氣鑊及ビ鉄匠ノ工場アリ此等ハ近來著ルシク擴張セラレタリ此目的ヲ達スル為メニ英國ヨリ許多ノ器械到着セタリ目今此船置場ハ其幅狭小ナルヲ以テ大船ヲ造ルコトヲ得ガレシ故ニ余以テラテ政府ノ目的ハ千噸以上ノ船ヲ造リ得ベキ船置場ヲ更ニ設クルニ在リト謹言

領事

マルタース、フロウレス

サ、ハルリー、ボークス閣下

(第一)

千八百七十八年十二月三十一日終ル一年間兵庫港ノ輸入貿易表

英國及他ノ諸國ヨリノ輸入物

全價 5,386,077#

品物ノ種類		数量	價値
木綿物全價	1,540,238#		#
金巾	ヤルド	14,629,611	803,764
天鵝絨	ク	950,091	119,992
唐棧	ク	243,583	42,831
寒冷紗	ク	477,456	29,437
小巾金巾	ク	531,034	33,934
綿繻子	ク	577,798	71,226
印花布	ク	1,676,827	126,151
緋金巾	ク	2,469,834	187,661
肌衣下襦	十二箇	2,931	9,609
緋金銀ノ織物	ヤルド	148,888	11,806
木綿糸	ピコル	1,695	46,903
木綿及物(雜種)			56,924
總計			1,540,238

サ
ハ
ル
リ
バ
ク
ス
閣
下

マ
ル
ク
ス
フ
ロ
ウ
ス

其二

毛織物		数量	價値
價値 1,608,551			円
絹糸	ヤルド	88,931	22,930
羅脊板	ク	45,600	16,969
フウ子ル	ク	175,457	44,039
羅紗	ク	24,577	31,734
縞耳羅紗	ク	21,961	16,176
綾絹糸	ク	614,624	125,967
絹絹糸	ク	1,245,879	164,105
唐棧(毛入り)	ク	295,601	48,208
縮緬絹糸	ク	4,669,689	969,421
ブランケット	ピコル	1,774	83,310
毛織子	ヤルド	378,673	77,118
毛織反物(雜種)			8,565
総計			1,608,551
綿毛交々織物	ヤルド	206,035	48,122

計	計
4,678,08	
2,999,911	
1,88,84	
1,84,98	
4,8988	
6,22,17	
1,71,351	
1,25,581	
70,08	
6,08,11	
809,64	
4,89,84	
8,65,048	

其三

金物 全價 442,085 円		数量	價値
(日本政府ノ用品五万三千二百一十四円ヲ込メテ算ス)			円
鉄製造物	ピコル	148,145	247,212
鉄鑛	ク	7,806	10,206
鉄針金	ク	3,693	15,188
鉄貨物	ク		8,133
鉄管	ク		3,855
鉄ノ雜種	ク		5,508
鋼鉄	ク	466	5,286
黄銅	ク	1,089	22,979
鉛鑛	ク	10,111	60,557
鉛板	ク	631	1,729
亜鉛	ク	3,385	24,839
銅釘	ク	86	1,153
ニッケル	ク		1,279
錫	ク	919	18,753
ブリキ	箱	2,955	15,413
總計			442,085
兵器及彈藥			1,473

直 賣
 059.22
 927.31
 960.94
 407.10
 657.01
 759.751
 201.401
 815.94
 124.900
 071.08
 811.55
 522.0
 128.0021
 221.24

其
四

雜種ノ外國輸入品		數量	價値
全價 1,166,607# (日本政府用品二万四千〇三十#込)			弗
錨鎖及錨鏈			1,272
帆布	ヤルド	11,506	2,988
毛氈			12,278
油石灰	ピコル	5,217	3,387
巻烟草			7,221
時計	数	5,579	12,068
衣服			9,293
石炭			2,048
種々ノ糖菓類	ピコル		1,528
珊瑚	打 ^ツ	1,219	25,039
網具		496	6,186
麥酒葡萄酒及酒精等			
此内譯	井		
麥酒		26,354	
ポートル		3,026	
ブランジー		3,476	

Handwritten notes on the right page, including numbers and some illegible text, possibly serving as a ledger or index.

其五

シヤンペーン	5,703		
ジン	1,516		
セルリー	2,598		
雜種	16,218		58,871
		數量	價 值
			卍
紺青	ピコル	52	1,570
書籍			5,335
牛酪及牛乳			13,774
扣鈕			1,204
藥劑	ピコル	6,621	37,419
染料		627	49,055
麪粉			6,715
毛皮			2,479
家具			1,170
洋貨物			3,826
硝子(窓用)	箱	51,583	38,651

其六

		数 量		價 値	
					円
硝子物					15,190
手套					7,541
硫酸石灰					2,346
手拭	十二箇		11,165		8,606
帽子					18,632
麻及麻糸	ピコル		269		3,074
皮	ク		587		7,436
蹄	ク		1,343		10,582
角	ク		239 ⁵		3,666
器具	ク				5,184
ランプ	ク				26,232
丹黄丹	ク		347		4,898
熟皮	ク		1,081		38,397
麻布	タルド		4,822		1,062
器械					31,253

其七

	數量	價	值
附水			23,296
藥種			17,593
蓖麻油			1,643
石炭油	ピコル	127,449	454,063
雜種ノ油	リ		1,943
彩色油及彩色料	リ		9,649
香料			3,523
磁器			3,811
食物			26,907
水銀	リ	100	6,148
幾尼涅	行	1,110	5,612
硝石			2,035
天秤			2,290
靴長靴	對		2,324
香ニ入リ石鹼			2,050

其九

東洋各種ノ産物 総價 (579,021 弗)		數量	價 値 弗
黑砂糖	ピコル	44,170	190,180
白砂糖	ク	6,622	58,793
氷糖	ク	1,262	13,627
生綿	ク	3,532	45,460
紅花	ク	1,805	126,123
支那靴			1,691
明礬			3,609
一角魚ノ齒	ク	130	3,547
朱	ク	225	17,842
籐	ク	1,241	9,579
麝香	斤	206	12,902
沈香	ピコル	69	3,892
蘇木	ク	3,352	6,839
朱檀	ク	6,350	8,962
支那紙			11,104

其十

		数	量	價 値	
					円
支那茶	ピコル		17		1,064
支那絹糸、縐紗、 ^{シユス} ハ絲	ク				27,696
象牙	打		634		1,708
茶蘆					15,004
亀甲	ク		2,144		13,181
角					1,926
綿絹交セ織物	反		92		1,292
	総 計				579,021

再 記

木綿織物					1,540,238
毛織物					1,608,551
綿毛交セ織物					48,122
金物					442,085
兵器及彈藥					1,473
雜種ノ西洋品					1,166,607
雜種ノ東洋品					579,021
	輸 入 品 ノ 総 價				3,886,097

(第二)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間兵庫港輸出貿易表

英國及他ノ諸國=送リ輸出品ノ總額價 6,358,988 弗

		數量	價 值	價 值
			弗	弗
屑糸	ピコル	601	15,833	
慰斗糸	ク	30	300	
生糸	ク	-----	-----	16,133
茶(上等)	ク	73,322	1,598,947	
同(屑)	ク	7,515	23,944	
番茶	ク	644	2,304	1,625,195
銅板	ク	29,359	542,395	
銅ノ針金	ク	244	5,639	
銅ノ薄板	ク	854	16,832	
銅製品	ク	1	2,237	
銅ノ雜種	ク	3,569	57,115	624,758
蠟	ク	34,037	-----	49,541

直 額

4001
 290,50
 8051
 40021
 181,81
 659,1
 494,1
 150,957
 885,0471
 128,002,1
 421,24
 880,514
 874,1
 702,001,1
 150,957
 990,088

其二

		數量	價 值	價 值
			弗	弗
葉烟草	ピコル	1,711	- - - - -	47,54
樟腦	ク	15,386	- - - - -	18,105
米	ク	1,002,849	- - - - -	243,978
乾魚類				2,459,001
鮑	ク	146	4,262	
烏賊魚	ク	3,412	42,756	
煎海菜	ク	1,324	42,434	
鱈鱈	ク	344	11,581	
小蟲	ク	544	9,374	
小海老	ク	1,173	14,479	131,886
雜種				
板昆布	ク	6,292	13,494	
刺昆布	ク	13,649	46,221	59,715
魚膠	ク	5,328		106,523

其三

		数量	價 值	價 值
			円	円
石炭	ピコル	10,661	- - -	3,533
鮎貝	ク	1,394	- - -	6,429
薬材	ク	3,476	- - -	64,658
扇	数	3,678,660	- - -	97,727
青铜	ク	- - -	- - -	- - -
青铜器類	ク	- - -	- - -	15,254
漆器	- - -	- - -	- - -	29,064
木綿及物	ピコル	33,188	- - -	10,307
食物	ク	- - -	- - -	10,479
磁器	ク	- - -	- - -	54,518
屏風	数	1,198	- - -	9,983
材木	ク	- - -	- - -	5,834
傘	ク	35,759	- - -	2,760
硫黄	ピコル	2,022	- - -	5,424
硫酸	ク	11,599	- - -	46,041

直 価
 市
 80,81
 27,825
 10,984
 22,181
 21,77
 807,001

其四

		數量	價 值	價 值
			弗	弗
竹細工物	5,468
鐵
紙	ピコル	104	...	1,669
馬鈴薯	...	11,015	...	10,505
豕脂及肉	...	900	...	7,053
椎茸	...	2,960	...	101,612
縫箔物	1,689
礦物	ピコル	2,429	...	5,630
麪粉
廉角
珊瑚	ピコル	176	...	2,714
薪	1,047
寒天	...	2,640	...	45,894
藥種	1,380
爛布	1,008

頁 頁
...

其五

		數量	價 值	價 值
			円	円
素 麵		468	- - -	1,634
水 綿 肌 衣 及 下 襦	十二箇	1,361	- - -	1,733
フ ラ 子 ル	ヤ ル ド	18,138	- - -	1,812
小 麥	ピ コ ル	190,982	- - -	384,051
藍 靛	ク	738	- - -	42,785
雜 品			- - -	36,253
總 計				6,355,988

再 記

生 糸	16,133
茶	1,625,195
銅	624,758
蠟	49,541
烟 草	18,105
樟 腦	248,978

其六

米	2,459,001
乾魚類	131,886
雜品	1,182,391
輸出物，總價	6,555,988

(第三)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間兵庫港入出，諸外国船，表

國名	入 津		出 港	
	船 数	噸 数	船 数	噸 数
英吉利	115	99,450	119	1,02,025
亞米利加	26	18,361	24	15,837
佛朗西	2	801	2	801
日耳曼	28	9,482	26	8,975
魯西亞	1	354	1	354
瑞典
伊太利

國名	入 津		出 港	
	船 數	噸 數	船 數	噸 數
支那	1	838	1	838
噠馬	4	2,361	4	2,361
總計	1,777	1,31,647	1,777	1,31,197
日本郵便船	104	1,76,533	104	1,76,533
イ 印々日本へ賣却せし船六隻ヲ含有ス此噸數				2,063
ロ 印々右同様一隻ヲ含有ス此噸數				320
ハ 印々右ニ同シ				267

(第四)

千八百七十八年十二月卅一日ニ終ル一年間兵庫港ニ於テ輸出入ノ噸稅及船稅ノ表

稅ノ種類	金額 円
輸入稅	261,477
輸出稅	163,407
船稅	3,894
總計	427,778

(第五)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間兵庫及大阪港の輸入及輸出の輸入貨物價額表

英國及他、諸國ヨリ輸入高	320,000	弗
日本、諸開港場ヨリ輸入高	50,000	
總計	370,000	
英國及他、諸國へ輸出高	1,580,000	
日本、諸開港場へ輸出高	+	
總計	1,580,000	
輸出入、總計	1,950,000	

(第六)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間兵庫港に於ル外國商社并居留人、負數表

國名	商社ノ數	居留人ノ數
英吉利	29	226
亞米利加	6	58
日耳曼	11	49

表

888	128
128	4
128	171
128	401
128	
128	
128	

表

128	226
128	58
128	49

國名	商社數	居留人數
佛朗西	1	10
荷蘭	5	16
瑞西	1	1
波斯	..	1
奧地利領匈加利	..	5
葡萄牙	..	9
暹馬	1	4
瑞典	..	2
諾威
希臘
魯西亞	..	1
支那	..	424
伊太利	..	3
↑ 此內女 32 小兒 52		
↓ " " 15 " " 8		

Handwritten notes on the right page, including a list of numbers: 000000, 000007, 000008, 000009, 000010, 000011, 000012, 000013, 000014, 000015, 000016, 000017, 000018, 000019, 000020.

Handwritten characters: 婚 苗

Handwritten notes at the bottom of the right page, including a list of numbers: 0000, 0001, 0002, 0003, 0004, 0005, 0006, 0007, 0008, 0009, 0010, 0011, 0012, 0013, 0014, 0015, 0016, 0017, 0018, 0019, 0020.

一	此内女	6	小児	11
二	〃	〃	〃	〃
三	〃	〃	〃	〃
四	〃	〃	〃	〃
五	登録サレタル臣民只一人ナリ、此人数蓋シ是	多カラ		
六	此内女	1	小児	1

(第七)

千八百七十八年十二月^{廿一日}終ル一年間大阪港、輸入貿易表
 英国及^レ他ノ諸国ヨリ、輸入物
 総價 52,527 弗

品物ノ種類	数量	價	値
木綿物、総價 4,685 弗			弗
生金巾	ヤルド	67,531	4,685
毛織物			+シ
毛綿交セ織物			+シ

		數 量	價 值
			弗
金物 (此内、日本政府用品 5,348 弗込)			
鉄、製造物		3,244	15,463
鉄、針金		918	4,543
板鉄		2,295	15,516
再製不可鉄		3,383	7,250
板鉛		1,820	11,940
鋼鉄		765	7,617
錫		440	8,709
錫板	箱	1,040	5,729
亜鉛	ボール	727	4,944
總 計			82,007
兵器及彈藥			+
雜種、洋品 (此内、日本政府用品 總價 117,353 弗込)			
藥材	箱	968	3 ⁵ 2 ,092

	數量	價	值
窓硝子	箱	-	2,300
硝子物	-	-	1,530
熟皮	ピコ	2,076	5,799
磁器	-	-	3,575
棹石鹼	ピコル	720	2,985
時計 (懐中用)	数	258	1,730
種子	-	-	1,412
雜品	-	-	14,928
總計			114,353
雜種, 東洋產物			
(總價 251,482 円)			
白砂糖	ピコル	7,924	69,804
赤砂糖	〃	7,670	49,079
冰糖	〃	972	11,563
棒砂糖	〃	519	6,177
朱	〃	14,472	9,110

直 割
 4
 874.7
 1371
 012.7
 047.11
 718.7
 907.8
 797.3
 447.4
 700.8
 290.8

		數	量	價	值
					円
角	コル		249		2,281
犀角	行		670		2,472
蹄	ビコ		311		1,590
文	ク		1,200		12,516
明礬	ク		2,737		3,681
籐	ク		2,276		14,030
沉香	ク		49		3,653
朱檀	ク		3,080		4,904
檀香木	ク		333		1,327
蘓木	ク		3,476		6,100
五倍子	ク		153		1,397
硫酸石灰	ク		186		1,002
麻	ク		222		2,553
支那紙	ク		-		28,952
幾那	ク		1,569		1,907
雜品	ク		-		15,973
	總計				251,482

取	計
0085	
0871	
9175	
2428	
3872	
0571	
2141	
22241	
872411	
40813	
870,940	
08211	
7712	
0118	

再記

	價 值 卍
木綿物	4,685
毛織物	+シ
毛綿交口織物	+シ
金物	82,007
兵器及彈藥	+シ
諸種、西洋品	114,350
諸種、東洋品	251,482
輸入貿易ノ總額價	452,527

(第 八)

千八百七十八年十二月卅一日ニ至ル一年間大阪港ノ輸出貿易表

英國及ニ他ノ諸國ニ輸出シタル物品

總價 198,902 卍

品物ノ種類	數量	價 值	
		卍	卍
生糸	+シ

Vertical list of numbers on the right page, likely a continuation of the table or a separate record. Includes values such as 1,210, 5740, 0100, 2500, 08041, 5700, 4000, 4000, 0010, 7000, 2000, 2400, 2400, 1000, 2400, 2400, 2400.

		数量	價 值	價 值
			弗	弗
米	ミ	8,570	- - -	19,851
小麥	コ	540	- - -	1,512
銅鑊	ク	559	- - -	10,642
銅薄板	ク	105	- - -	1,990
銅針金	ク	15	- - -	325
烟草	ク	418	- - -	6,000
乾	ク	72	2,397	- - -
烏賊魚	ク	2,032	31,267	- - -
介蟲類	ク	621	3,886	- - -
雜種ノ魚	ク	959	1,379	38,929
木蠟	ク	440	5,985	- - -
蜜蠟	ク	65	2,549	8,584
雜品				
樟腦	ビコル	794	- - -	13,372
木綿物	反	8,675	- - -	2,513

		數量	價 值	價 值
			井	井
藥材	ピコル	2,423	.	16,434
魚膠	ク	1,707	.	33,642
煎海藻	ク	65	.	1,537
寒天	ク	909	.	15,618
椎茸	ク	448	.	14,430
紙	ク	89	.	1,896
刈昆布	ク	808	.	2,650
雜品	ク	.	.	8,917
總 計				198,902

再 記

生糸			井
米及小麥			21,363
銅			13,017
蠟			8,584

計 計
井
18,071
2,122
2,480.01
1,999.1
288
0000
92780
4278
13,375
8,584

	弗
烟草	6,000
乾魚	38,929
雜品	111,009
總計	198,902

(第九)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間大阪港=於=車=出入=収税及船税ノ表

税ノ種類	金高
輸入税	15,597
輸出税	7,609
船税	..
總計	23,206

(第十)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間大阪港=於=輸出入ノ貨幣表

輸入	ナ	シ
輸出	ナ	シ
(大阪港 = 於テ輸出入一切、貨幣、兵庫港ヲ經テ來ルカ故 = 大阪港ノ部ニ之ヲ 兵庫港ノ部ニ記入セシト猶ホ前報告ニ於ケルカゴトシ)		

(第十一)

千八百七十一年十二月卅一日ニ終ル一年間大阪ニ於ル外國ノ商社及外國居留人ノ負數表

國名	居留人ノ數	商社ノ數
英吉利	..	130
亞米利加	..	20
日耳曼	..	5
佛朗西	..	4
荷蘭	..	10
瑞西	1	2
波斯

0000
 22222
 33333
 44444

高金

22222
 33333
 44444

國名	居留人ノ數	商社ノ數
奧地利領白加利
葡萄牙
哇馬
瑞典
諾威
希臘
魯西亞
支那
伊太利
一 此内女五人小兒十五人 二 〃〃〃七人皆宣教師ナリ 三 〃〃〃三人小兒一人 四 〃〃〃一人 五 登錄サレタル臣民只一人此數蓋シ是ヨリモ多カラシ		

ホ41

Handwritten notes on the right page, including some numbers and characters, partially obscured by stains.

(第十二)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間大阪港ニ入津シテ出帆シタル船舶(外国)表

無シ

(第十三)

千八百七十八年十二月卅一日=終ル一年間兵庫大阪両港ノ貿易総額及ク輸出入ノ総額ヲ示セル記述

輸 入	兵 庫	大 阪
	弗	弗
英国及他諸国ニ輸入但貨幣ヲ除ク	5,386,097	452,527
兵庫大阪両港ノ輸入総額		5,838,624
輸 出	兵 庫	大 阪
	弗	弗
英国及他諸国ニ輸出但貨幣ヲ除ク	6,355,988	198,902
兵庫大阪両港ノ輸出総額		12,393,514

兵庫大阪両港、輸出入貨幣高

円

英国及他、諸 ^{回諸} 開港ヨリ輸入	370,000
英国及他、諸 ^{回諸} 開港、輸出	1,580,000
貨幣輸出入、総額	1,950,000

船 舶

	兵 庫		大 阪		総 計	
	船 数	噸 数	船 数	噸 数	船 数	噸 数
入津シタル外国 船ノ負数并噸数	177	131,647	+	シ	177	131,647
出港シタル外国 船ノ負数并噸数	177	131,191	+	シ	177	131,191
兵庫大阪両港 = 入津シ而、出港シタル外国 ^船 、総数					354	262,838

表
1875
492,888
表

1875
118,881

高帶負人出商

共

370000
1780000
1950000

白

十言		大	
珠	珠	珠	珠
131111	111	+	1111
131111	111	+	1111
131111	111	+	1111

